

2022 年度 事業報告書

2022.4.1－2023.3.31

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会

<https://www.women.city.yokohama.jp>

目 次

I	2022 年度事業 総括	1
II	各事業の主な取組と成果	3
III	実施事業の一覧	
1	情報事業	11
2	調査研究・事業開発事業	15
3	広報啓発事業	16
4	相談事業	21
5	講座事業	27
6	協働連携事業	34
7	男女共同参画推進施設管理運営事業	36
IV	施設利用状況、施設管理業務実施状況	37
V	利用者アンケート実施結果	51
VI	視察、インターンシップ一覧	55
VII	職員研修実績	57
VIII	理事会、評議員会に関する事項	58
IX	メディア等掲載実績	59

I 2022 年度事業 総括

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会(以下、「協会」)は、横浜市男女共同参画推進条例第 11 条に定める男女共同参画推進拠点として設置された男女共同参画センター3 館の指定管理業務及び協会本部における補助事業、その他自主事業を以下のとおり実施しました。

1 横浜市男女共同参画センター3 館の指定管理に係る業務

新型コロナウイルス感染症の影響下のなかで、前年度に続いて、感染防止対策を徹底して施設を運営しました。

センター横浜では、開館しながらホール吊り天井の大規模改修工事を行いました。隣接する音楽室も含め、6 月から約 1 年間貸出を停止したことにより、利用料収入や来館者数の減少につながりましたが、工事は利用者の安全第一に、円滑に進めることができました。

男女共同参画センター横浜南は施設の長寿命化対策工事による半年間の休館を経て、4 月中旬より施設を再稼働し、各事業を再開しました。

9 月には、第 4 期指定管理期間の中間年として、横浜市男女共同参画センター指定管理者選定評価委員会による第三者評価が行われました。3 館の指定管理事業の実績を報告するとともに、さまざまな視点で評価を受けました。

指定管理者選定評価委員会からの総評として①協会が培ったリソースを生かして、バランス良く取り組み、専門的かつ総合的に施策を推進していること ②コロナ禍においても、既存の相談窓口を開き続けたほか、新たに仕事や生活面で困難に直面した女性に対し、直接的な相談・支援事業を迅速に実施したこと ③「直接支援」を通じて拾い上げた課題等を調査・研究で明らかにし政策提言に生かす「中間支援」の機能を体現したといった取組に対し、一定の評価を得ることができました。

一方で、①これまで男女共同参画に関心が高くなかった層や男性へのアプローチも含め、一人でも多くの市民が政策の理念に共感し参画につながるよう、取り組むこと ②取組を浸透させるには、市内のあらゆる機関を通じて拠点機能のすそ野を広げること ③施策の実行によって、対象者にどのような効果があったか、社会課題がどのように改善されているのか、アウトカムで取組を評価していくこと、さらにはその成果が可視化されていること等が重要であるとの指摘を受けました。

2 横浜市の施策を踏まえ、実施した各事業

第4期指定管理期間の提案書および第5次横浜市男女共同参画行動計画を踏まえて各事業を実施しました。コロナ禍においては、対面による事業をオンラインに変更したり、密を避けるために定員数を減ずるなど、事業実施面でも影響を受けましたが、男女共同参画推進に寄与する各事業に積極的に取り組みました。

課題を可視化し、新たな施策提言につなげる事業としては、単身女性の住まいの課題に着目し前年度にヒアリング調査を行った結果を踏まえて、今年度は一人暮らし世帯の横浜市民男女 500 人にアンケート調査を行いました。女性と男性の住まいの選び方や困難さに関する違いを明らかにし、報告書にまとめ、ホームページで公開しました。

また前年度に実施した「外国につながる第二世代の横浜市若年女性インタビュー調査」の報告会を兼ね、トークセッションを開催し、当事者や支援者の参加を得て意見交換の場をつくりました。

大学と連携した事業としては、大学生の施設見学、ワークショップを通じて、Z世代向けの図書リストを新たに作成し、情報ライブラリのブックフェアを開催しました。女子美術大学との連携では、職員が出張講義するなど学生との対話を重ね、男女共同参画センターでの女子学生によるワークショップの企画実施や制作物の展示等につなげました。横浜市立大学との連携では、生理をオープンに話すことを呼びかけるイベント企画にゼミ生が関わり、当日は舞台上、ゲストと意見交換することも実現しました。このイベントは企業からの協賛金により、著名人をゲストに迎え、多くの若年層の参加者を迎えることができました。

一方、横浜市社会福祉協議会の協力や複数の企業からの寄付や協力を得られたことで、「生理と向き合おう」をテーマに、婦人科系のからだの相談会やヨガの体験なども組み合わせたイベント開催ができました。前年度に『横浜市の生理用品ギフト・アンケートによるコロナ下の女性の困りごと 調査報告書』を発行し、ホームページで公開したことから、社会貢献意欲の高い企業からの賛同を得られた好事例となりました。

男性向けの事業としては、新規に「パパ&プレパパのためのトークイベント～父になった自分を今、考える」を実施し、同じ悩みをもつ父親どうしの悩みを交換できる分かち合いの場が生まれ、参加者から好評を得ることができました。

3 横浜市との協約に関する事業

当協会が横浜市と締結している第5期(2020～2024年度)の協約に掲げた内容については、新たに「人材育成方針」を策定し、今後の協会職員の人材育成の方向性を明示しました。策定に着手した「経営ビジョン」とともに組織としての方向性を内外ともに

明確に示す基盤が整いました。

一方、事業に関する協約達成状況については次のとおりです。

「働きたい・働きたい女性への就業等支援」については、「女性としごと 応援デスク」の目標年間利用件数 2,000 件を上回る、2,066 件の利用となりました。子育て支援拠点や市立図書館での出張相談等のアウトリーチやオンラインによる相談にも対応しました。

「困難な立場にある男女への支援」については、市内中学・高校・特別支援学校等へアウトリーチを行い、「デートDV 防止啓発出前講座」の実施後に、そのフォローアップとして、LINE 相談「デートDV フォローアップチャット@横浜」を 8 月から開始しました。それに加え、市の「デートDV 防止モデル事業」の一環として、教育委員会と連携し、市内小中高校の管理職向けデートDV 研修動画を作成・配信したほか、養護教諭を対象としたデートDV オンラインセミナーも実施しました。

「ハラスメント防止対策の推進」については、企業・団体向けオンラインセミナーを開催したほか、職員による講師派遣や前年度制作した DVD 教材の販売等により、目標数を大きく上回る 38 社(団体)へのアプローチができました。

4 国の交付金を活用した事業展開

前年度に続き、内閣府の「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」を活用した「横浜市就職氷河期世代応援パッケージ」事業の一環として、事業を実施しました。

2022 年度は就職氷河期世代の非正規職シングル女性の対象にシングルマザーも加え、参加人数を 35 人に拡大し、実施しました。約 10 ヶ月間にわたり就活講座と担当制のキャリアカウンセラーによる伴走支援を行い、正規雇用化 10 人の目標に達することができました。

II 各事業の主な取組と成果

1 情報事業

情報事業では、センター横浜の情報ライブラリ、センター横浜南の資料室、センター横浜北の交流ラウンジ(以下、3 館ライブラリ)を中心に、男女共同参画の専門図書館としての特徴を生かし、さまざまな媒体の情報を収集・提供しています。3 館ライブラリの資料所蔵数は 69,377 点、年間貸出数は 68,667 点となりました。

3 館ライブラリでは、書架に資料を配架するだけでなく、さまざまなテーマで展示を行い、資料を紹介しています。月毎にテーマ設定する「月別展示」に加え、「コーナー展示」29 テーマ、「特別展示」52 テーマ、「ロビー展示」13 テーマと数多く展開しています。また、フォーラムサロン「信友直子監督講演会」のポスター展示では、市民が自由にメッセージをポストイットに書いて貼付するメッセージボードを用意するなど、来館者と共に作り上げ、学び合うことを大切にした展示も行いました。このほか、毎月 2 回、新着図書をピックアップしてホームページ等で紹介し、積極的な読書提案を図りました。

また、子育て支援拠点や女性保護施設などへ、ニーズに合わせた図書を選んでセット貸出をしたり、社会的なイベントである「国際女性デー」「男女共同参画週間」などのテーマ展示で市民に向けた啓発を行うなど、発信するライブラリとして積極的に取り組みました。

情報ライブラリは 1988 年の開館以来、独自の書誌分類を用いていますが、今後の分類構成の一部更新を念頭に、有識者に助言をいただくなど、分類に基づいた資料収集キーワード表やワーディングの見直しを図りました。

若い世代のライブラリ活用を促進するため、新たに、大学生とのワークショップを通して Z 世代向けの図書リストを作成し、ブックフェアを開催しました。また、小学校や高校での人権啓発や SDG's に関する出前授業を実施しました。

2 調査研究・事業開発事業

2021 年度に実施した「外国につながる第二世代の横浜市若年女性インタビュー調査」の報告会を開催し、外国につながる 20 代の女性の現状について、統計数字では見えてこない多様な背景と日本での暮らしにおける困りごと、当事者のもつストレングス(強み)にも目を向ける機会となりました。20 代女性の抱えるいくつかの困難(日本語習得の厳しさ、自身のアイデンティティをどう確立していくかなど)を共有し、今後の地域のかかわり方等、当事者や支援者から活発な意見が交換されました。

単身女性の住まいの問題に着目した調査の 2 年目として、2022 年度は 35～60 歳の一人暮らし世帯の横浜市民 500 人にアンケート調査を行いました。その結果、女性の住居費負担率(収入に対する住居費の割合)が男性よりも高いことや、女性が住まいの安全性のためにより高いコストを負担す

る傾向を裏付ける結果が得られました。一方、病気のときに頼れる相手が「いない」と回答した者が男性では 60%と女性よりも 14 ポイント高く、男性の孤立の問題も浮かび上がりました。住居確保給付金などの公的な支援制度の認知度が男女とも 1 割弱にとどまっている等の課題も明らかとなりました。調査結果をまとめた報告書を 3 月に発行し、ホームページで公開しています。

3 広報啓発事業

多様な媒体・広報活動を通して、男女共同参画についての啓発とセンター3館で実施する事業の広報を行いました。特に、若い世代に届けることを意識して情報発信に取り組みました。

年 2 回発行している広報誌『フォーラム通信』は、若い世代にも手に取ってもらいやすいよう、リニューアルをしました。表紙を若年層に訴求力のあるイラストに変更し、通常のA4判のほかバググインサイズのA5判の発行を開始しました。

ウェブ媒体による広報では、Twitter、Facebook、Instagram など SNS での発信を積極的に行いました。2022 年度の協会ホームページ総アクセス数は 804,413 件となり、2021 年度比 97.4%とやや減少したものの、ユーザ年齢層では 25～34 歳が 25.3%と前年度比で 1.3 ポイント増加し、18～24 歳では前年度並みの約 14%を維持しました。

不要になった本の寄贈を募り、提携する古本買取サービスにより査定相当額を寄付金として受け入れる「古本寄付」の取組を通年で実施しました。8 月と 3 月には、センター3 館が合同で「古本寄付キャンペーン」に取り組み、Twitter でのインフルエンサーによる情報拡散(インフルエンサーマーケティング)にも試みました。その結果、年間で 147,890 円の古本寄付を集めることができました。

協会職員が研修講師として地域にアウトリーチする「講師派遣事業」では、ハラスメント防止、防災と男女共同参画、ジェンダー平等などのテーマで、年間で 37 団体からの依頼を受け、43 回の研修やワークショップを行いました。受講者数はのべ約 2,500 人となり、講師派遣料収入は自主財源の獲得につながっています。横浜市と締結している協約目標の 1 つである「ハラスメント研修に参加もしくは講師派遣を受けた企業等の数」は、年間目標 24 社のところ、38 社となり、目標を大きく上回りました。

中外製薬株式会社の協賛金を得て実施した「フォーリンラブ バービー×性教育 YouTuber シオリヌ ～みんなで話そう！生理のこと」では、横浜市立大学のゼミ生と企画段階から当日運営まで連携して取り組み、参加者も 30 代以下が6割を占めました。若い世代とともに、幅広く生理の悩みを知り、オープンに語れるイベントとして好評を得ました。

そのほか、横浜市から委託を受け、地域防災を担う女性の担い手育成を目的とした「女性の力で地域に安心を広げよう！地域防災拠点における女性のための防災研修」を企画し、磯子区で開催しました。全 4 回の研修には、区内 11 拠点から推薦された女性の運営委員等が参加し、第 1 回と第 4 回は受講者を推薦した地域防災拠点の拠点長や役員も見学・参加しました。

4 相談事業

「心とからだと生き方の総合相談」では、電話相談および面接相談を合わせて年間 2,500 件の相談を受けました。その中には、区役所や関係機関と連携した支援を行うケースも含まれています。

相談のテーマとして多かったものとして「メンタルヘルス」19.1%、「家族・親族・近隣等」18.9%があげられます。「仕事・経済困窮」も微増が見られます。面接相談者のアンケートでは「気持ちに寄りそって聞いてもらい、心が軽くなった」「いろいろな情報を得られ、前に進めた」「安心できる場所で誰にも言えないことを話せ、気持ちが整理できた」「面談後は孤独感がなくなり、自分を冷静に振り返ることができた」等の記述がありました。

悩みの当事者が課題別に経験や情報を分かち合う自助グループの支援事業では、公募・選考を経て決定した自助グループ数は 3 館で 39 グループとなり、のべ参加者数は 4,943 人と増加しました。コロナ禍でもニーズが増え続けていることがわかります。

また、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく横浜市 DV 相談支援センターの役割の一部を担っている横浜市男女共同参画センターでは、889 件の電話相談を受けました。うち 472 件(53.1%)は、横浜市が閉庁している土曜・日曜・祝日・夜間の相談となっています。被害者保護と児童虐待防止の考え方に立ち、相談者の安全を第一に配慮し区役所や児童相談所等と連携した支援に取り組みしました。

「男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度」は横浜市男女共同参画推進条例第 10 条に基づき、性別による不利益な扱い等を受けた場合の申出に対応する制度です。年間で問合せ 90 件、新規申出 6 件を受け付けました。

5 講座事業

(1) 女性の就業支援事業

女性の就労支援の総合窓口として「女性としごと 応援デスク」(以下、応援デスク)を 3 館で展開しました。キャリア・カウンセリングや就活ナビゲーター相談、テーマ別相談、就職セミナーなどを行い、協約目標を超える 2,066 人が利用、応援デスク開設後の利用者はのべ 13,800 人となりました。子育て支援拠点や横浜市立図書館での出張相談、そのほか地域ケアプラザ等でもセミナーを実施し、アウトリーチにも努めました。

応援デスクの事務局であるセンター横浜北では、当事業の価値と効果(アウトカム)について検証を行うため、新たにアンケート調査を行いました。応援デスクがめざすアウトカムが生み出されているかを確認する設問を設定し、97 人の有効回答を得て、応援デスク利用の前後を比較しました。その結果、「自分の考えや気持ちが整理できるようになった」人が 9 割近くにのぼるなど、女性の就労準備の初期段階に欠かせない、複合的な課題の整理や自己肯定感の向上に高い効果を上げているこ

とがわかりました。

センター横浜では、起業準備相談やホームページ・ブログ相談、各種セミナーにより女性の起業を支援しました。起業の初期段階の支援を重点的に行う「女性起業家たまご塾」は第 16 期を実施し、17 人が受講しました。開講した 2007 年以降の受講者はのべ 389 人となり、うち 255 人が起業しています。また、2022 年度は、セカンドキャリア、サードキャリアを見据えたプチ起業のニーズをとらえ、シニア向け起業セミナーをオンラインで実施しました。その他各種相談やセミナーを合わせ、利用者数はのべ 346 人となっています。

企業における女性活躍を推進する事業としては、神奈川県、横浜市と連携し、プレリーダー層の女性を対象とする全 3 回のプログラムを実施しました。会場は横浜市立大学の協力を得て「横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス」とし、20 代後半～30 代前半の 20 人が参加しました。1 回目の講座では、ジャーナリストの浜田敬子氏を講師に迎え、ご自身の経験や就労を取り巻く社会情勢をお話いただきました。プログラムには課題の発見力や解決にむけての実践的なグループワーク等を組み込み、参加者たちは学びと交流を深めました。

就業に欠かせないスキルを身につけるための「女性のためのパソコン講座」は、参加者の就業状況は有業・無業が約半数ずつで、就業準備としてだけでなく、就業後のスキルアップの場としても活用されています。2022 年度はのべ 671 人が利用しました。

センター横浜南では、困難を抱える若年女性を対象とした「ガールズ編しごと準備講座」を開催しました。長寿命化工事による半年以上の休館を経ての開催でしたが、18 人が参加しました。同講座の修了者は 2009 年の開始以来、約 500 人にのぼります。また、講座修了者を対象とした「めぐカフェ就労体験」、「若年女性のための社会参加体験プログラム」を実施し、継続的なサポートも行っています。2022 年度は 21 人が、めぐカフェでの就労体験や、市民グループが主催するボランティア活動などに参加しました。新たな取組みとして、講座修了者の声を集めたオリジナル ZINE(自由な形式やテーマで制作した冊子)を制作し、発行しました。

協会本部事業企画課では、就職氷河期世代(1971～1986 年生まれ)の非正規職で働くシングル女性を対象とした就活支援プログラムを実施しました。専任キャリアコンサルタントによるキャリア・カウンセリングと、就活に役立つ講座等を組み合わせた約 10 カ月間のプログラムで、35 人の登録者に伴走支援を行い、26 人の進路が決定しました(内 10 人が正規雇用化)。

(2)ワーク・ライフ・バランス支援事業

子育てや介護などの“ケア”と“仕事”の両立を支援するため、「はじめての保育園」や「しごと復帰サロン ～分担のモヤモヤを解消へ“作戦会議”」などの講座やワークショップを開催しました。また、父親の育児参加を促すための「パパといっしょのひろば」などを実施しました。

男女共同参画センター横浜では、新規に「パパ&プレパパのためのトークイベント ～父になった自分を今、考える～」を実施し、参加者からは「他のパパと交流できる初めての機会となった」「同じ悩みを持つパパたちと話をできて自分のモヤモヤが少しスッキリした」「育児への関与を進めるヒントを得ら

れた」といった感想が寄せられるなど、子育て中の男性や、これから父親となる男性当事者による学び合い、分かち合いの機会の提供を行うことができました。

(3)心とからだのセルフケア事業

心とからだのセルフケア事業は、ライフステージや健康課題に応じて選択できるプログラムを幅広く展開し、女性の生涯にわたる健康づくりを支えており、年間でのべ 2,318 人の方が参加しました。

産後の女性を対象としたプログラムでは、産後の不調の改善を目的としたヨガやストレッチなどのセルフケア講座を実施しました。また、座学と実技を組み合わせた「更年期トータルケア講座」をあらたに実施しました。ほかにも、筋力低下によっておこる腹圧性尿失禁の予防と改善を目的とした「骨盤底筋体操」など、女性の健康課題に応じたプログラムを多数実施しました。がん経験者を対象とした「女性のがん手術後のリハビリ体操」は、参加者同士の情報交換や、悩みを共有できる交流の機会にもなっています。

心とからだのセルフケア事業の参加者からは、「家でも取り入れて、不調が改善しました」「健康のために自身に向き合う大切な時間です」「体を動かすだけでなく、ママ同士のお話ができ自分主体の時間を過ごすことができました」などの感想が寄せられており、健康課題を改善するだけでなく、自身と向き合う機会を提供できています。

(4)女性への暴力防止と被害者支援事業

横浜市や NPO 法人と連携して取り組む「デート DV 防止モデル事業」の一環として、市内中学・高校・特別支援学校等で「デート DV 防止啓発出前講座」を実施し、計 20 校、2,380 人の生徒に、デート DV について考えるきっかけを提供しました。さらに、講座受講後のフォローアップとして、ワークショップを通した気づきや交際相手との関係についての悩みを聞く、LINE 相談「デート DV フォローアップチャット@横浜」を 8 月から開始しました。また、市内学校の管理職向けのデート DV 研修動画を作成・配信するとともに、生徒指導担当や養護教諭等を対象としてデート DV の基礎知識や予防教育を伝えるオンラインセミナーを開催し、のべ 235 人の管理職・教員が受講しました。

DV やトラウマ、モラルハラスメントなどによる心の傷つきを理解し、自身のケアについてワークを通して考える「女性のためのこころのケア講座」を月 1 回開催しました。リアル開催かつ事前予約不要で参加できることから、コロナ禍において DV 被害女性を中心とした市民ニーズは高まっており、毎回、定員をほぼ充足し、年間でのべ 284 人が受講しました。参加者の心の安全に配慮した講座の運営を行っています。

6 協働連携事業

(1)市民グループ等とのネットワーク形成事業

市民グループや NPO 等から企画を募り、選考を経て実施する公募型男女共同参画事業は、男女

共同参画センターの会場の優先利用、広報協力、一時保育の利用提供を支援メニューとして実施しています。日ごろから、市民活動支援機関との情報交換につとめ、男女共同参画に関連がありそうなグループからの活動相談には、センター職員が応じました。

2022 年度の募集では、実施館であるセンター横浜、センター横浜北の 2 館で、共通のテーマ「困難を抱えた女性の自立につながる企画」を設定しました。テーマが当事者団体にも支援者団体にも届きやすいものだったことから、応募企画数は前年度の倍以上の 13 企画に増加しました。選考の結果、センター 2 館で 4 企画(センター横浜 2 企画・センター横浜北 2 企画)を協働して実施しました。センターとの協働により、市民グループからの発信や企画内容に男女共同参画の視点を生かすことができ、センターにとっても新たな地域課題を共有する機会となりました。

(2) 多様な主体との協働事業

2021 年度に『横浜市の生理用品ギフト・アンケートによる コロナ下 女性の困りごと 調査報告書』を発行したことにより、複数の企業から「生理の貧困」の取り組みについて賛同を得ました。「生理の貧困」については、経済的な課題に限定するのではなく、自分のからだを知ることや、自身でケアを選択できること、オープンな話題として語り合える気運の醸成が重要です。センター横浜南では、横浜市社会福祉協議会及び複数の企業とともに「私の生理と向き合おう project」を立ち上げ、イベントや生理用品ギフト企画を実施しました。イベント「生理と向き合おう～対談＆相談会＆ヨガ」では、生理についてオープンに語りあう対談、婦人科系の悩み相談会、ケアの選択肢について知る機会を提供しました。また、「国際女性デー企画 ハッピーギフト第3弾 生理の関連用品ギフト(ヨコ寄付)」では、経済的な困難を抱えている市内在住女性 265 名の方に生理用品を届けました。イベント参加者やギフトを受け取った女性には、協働企業が立ち上げた生理についての LINE 相談窓口の情報を提供しました。

3 館では、横浜市防災備蓄品の活用や、市民や企業からの寄付により、生理用品の提供を行いました。センター横浜北では、個室トイレに生理用ナプキンを無料で提供する「OiTr(オイテル)」を設置しています。

センター横浜北では、横浜市、一般社団法人ラシク 045、NPO 法人アクションポート横浜との協働イベント「対話が弾む！ジェンダーすごろくワーク」を実施し、すごろくワークを通じて、ジェンダー課題について、話し合う場の提供を行いました。

(3) 横浜市民ギャラリーあざみ野との協働事業

横浜市民ギャラリーあざみ野(以下「市民ギャラリー」)との複合館であるセンター横浜北では、市民ギャラリーと連携し、女子美術大学の学生 22 人に対し、学生自身が感じるジェンダー課題について考え、発信する場を提供しました。連携は半年間にわたり、センター職員、市民ギャラリー学芸員が、ジェンダー/アートというそれぞれの専門性を生かしながら、学生たちが体験することを主軸にプログラムを組み立てました。講義や対話を通して得た気づきをテーマに、学生たちは、写真展示、動

画制作、ワークショップ等の企画を進めました。若年層へのアウトリーチとして、複合施設の強みを生かした大学連携のひとつのモデルを作ることができたこと、また単発の連携では得られない、学生の生の声に数多く触れられたことは、今後のセンターにとって大きな収穫となりました。

また、毎年 10 月に開催している周年記念の共催イベントとして、地元在住の女性監督が撮影したドキュメンタリー『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』を上映しました。アルツハイマー型認知症となった母を 98 歳の父が懸命に介護する日々を描いた作品です。コロナ禍の厳しい制限もおさまりつつあった時期の開催で、300 人以上の来場者でにぎわいました。映画終了後には、サプライズとして監督からのビデオメッセージを上映し、会場が盛り上がりました。

Ⅲ 実施事業一覧

参加者数：塗りつぶしのセルは、延べ数
講師名：敬称略

1 情報事業

(1) 図書資料・視聴覚資料等の収集・貸出

①所蔵(収集)・貸出数 (単位:点)

センター	センター横浜			センター横浜南			センター横浜北			3館合計		
分 類	所蔵数【タイトル数】 (2022年度収集数)		貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2022年度収集数)		貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2022年度収集数)		貸出数	所蔵数【タイトル数】 (2022年度収集数)		貸出数
図書												
A 女性論とその周辺	14,711	(180)	5,608	1,003	(47)	773	1,564	(40)	1,645	17,278	(267)	8,026
B 生きかた・しごと	7,794	(230)	8,976	785	(45)	978	1,692	(97)	3,464	10,271	(372)	13,418
C こころとからだ	5,115	(92)	4,527	702	(46)	736	1,347	(46)	1,780	7,164	(184)	7,043
D 生活と芸術・文学	17,786	(173)	19,614	1,493	(75)	2,566	2,312	(63)	6,623	21,591	(311)	28,803
E 情報と市民活動	1,378	(21)	712	151	(2)	80	374	(5)	285	1,903	(28)	1,077
F 国際協力と開発	1,286	(2)	458	39	(7)	61	114	(1)	154	1,439	(10)	673
G 行政資料	5,464	(42)	35	0	(0)	9	12	(0)	9	5,476	(42)	53
H グループ・団体	1,721	(16)	15	0	(0)	10	2	(0)	9	1,723	(16)	34
P 絵本	760	(33)	2,889	116	(5)	198	449	(25)	1,902	1,325	(63)	4,989
R 参考資料	894	(0)	1	4	(0)	—	59	(0)	—	957	(0)	1
(セット貸出)	—		0	—		—	—		—	—		0
図書計	56,909	(789)	42,835	4,293	(227)	5,411	7,925	(277)	15,871	69,127	(1,293)	64,117
雑誌・紀要	【66誌】		3,887	【10誌】		243	【1誌】		372	【77誌】		4,502
視聴覚資料・紙芝居	250	0	48	—		0	—		0	250	(0)	48
ポスター	—		0	—		—	—		0	—		0
ミニコミ	【68誌】		0	【32誌】		—	【41誌】		—	【141誌】		—
女性行政情報誌	【80誌】		—	【43誌】		—	【35誌】		—	【158誌】		—
合 計	57,159	(789)	46,770	4,293	(227)	5,654	7,925	(277)	16,243	69,377	(1,293)	68,667

※センター横浜南は4月20日まで休館のため貸出停止

②分類別貸出上位資料

図 書	
A 女性論とその周辺	『在宅ひとり死のススメ』(上野千鶴子 著 文藝春秋 2021年) 『海をあげる』(上間陽子 著 筑摩書房 2020年) 『戦争は女の顔をしていない 2』(小梅けいと 著、スヴェトラナ アレクシエーヴィチ 原作 KADOKAWA 2020年)
B 生きかた・しごと	『私は私のままで生きることにした』(キム・スヒョン 著 ワニブックス 2019年) 『人生の後半戦、私たちはもっと輝こう! 女性50代からのキャリアデザイン』(森ゆき 著 セルバ出版 2020年) 『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』(プレイディみかこ 著 新潮社 2019年)
C こころとからだ	『マンガ がんで死にかけて12年、元気に働いています』(たむらようこ 著 日経BP 2021年) 『不安さんとわたし』(ナガノハル 著 山吹書店 2019年) 『40代が、こんなにしんどいなんて聞いてなかった』(フカザワナオコ 著 幻冬舎 2021年)
D 生活と芸術・文学	『今日の人生』(益田ミリ 著 ミシマ社 2017年) 『82年生まれ、キム・ジョン』(チョ・ナムジュ 著 筑摩書房 2018年) 『ライオンのおやつ』(小川糸 著 ポプラ社 2019年)
E 情報と市民活動	『パソコン仕事10倍速になる80の方法』(田中拓也 著 SBクリエイティブ 2017年) 『マンガでわかるExcel』(羽毛田睦土 監修 KADOKAWA 2021年) 『オッサンの壁』(佐藤千矢子 著 講談社 2022年)
F 国際協力と開発	『北欧女子オーサが見つけた日本の不思議』(オーサ イェークストロム 著 KADOKAWA 2015年) 『韓国女ひとり旅』(ミカヅキカンナ 著 中経出版 2012年) 『シリアで猫を救う』(アラール アルジャリール 著 講談社 2020年)

P 絵本	『りんごかもしれない』(ヨシタケシンスケ 作 ブロンズ新社 2013年) 『ぼくのママはうんてんし』(おおともやすお 作 福音館書店 2012年) 『おむつのなか、みせてみせて!』(ヒド ファン ヘネヒテン 文・絵 パイインターナショナル 2018年)
------	--

③資料予約数 (単位:点)

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合 計
来館予約件数	1,665	549	1,026	3,240
web予約件数	8,951			8,951

④ライブラリカード登録者・団体数

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合 計
総登録者・団体数(3館)				43,815
貸出利用者数 (個人・団体)	17,092	2,223	5,389	24,704
新規登録数(個人)	511	123	281	915
新規登録数(団体)	1	0	0	1
合 計	512	123	281	916

(2) 情報の加工・提供

①資料リスト

新規で8種類、「シングルペアレントの子育て役立ちBOOK」、「危機下の子どもたちの平和の詩(神奈川県ユニセフ協会コラボ)」、「夏休み!くらしのスキルアップ大作戦」「この1年によく読まれた本(本のベスト展)」、「定年なき時代の人生の歩き方」、「起業をめざす女性のためのブックリスト」、「Think SDGs」「Z世代に贈るブックリスト(対象年齢別7種類)」を作成し、既刊のリストも含め、講座・イベント、相談等で提供しました。

②「新着図書ピックアップ」(新着図書案内)

3館の新着図書から8冊をピックアップして紹介チラシ(A4判2ページ)を作成・配布およびホームページに掲載(毎月2回、年間24号発行)

(3) 企画・展示

①ブックフェア <3館>

タイトル	Z世代に贈るブックリスト そんなとき、傍らに本を。		
選者	男女共同参画センター横浜 情報ライブラリ(制作協力:早稲田大学「生涯学習論2」受講生、新井浩子講師)		
巡回日程	センター横浜 2023年3月27日～4月30日 センター横浜北 2023年5月10日～6月30日 センター横浜南 2023年7月10日～8月31日	(2023年度予定含む)	

②企画展示

■月別テーマ展示 <3館>

センター横浜	4・5月	本のベスト展(2021年度よく読まれた本)
	6・7月	シングルペアレントの子育て役立ちBOOK
	8月	夏休み！くらしのスキルアップ大作戦
	9月	危機下の子どもたちの平和の詩(神奈川県ユニセフ協会パネル展示との協働)
	10・11月	定年なき時代の人生の歩き方
	12・1月	ひとりのしあわせ
	2月	Think SDGs
	3月	Z世代に贈るブックリスト そんなとき、傍らに本を。
センター横浜南	4月	- (20日まで休館)
	5月	手仕事関連本展示
	6月	こころからだがよろこぶ本 ～自分を愛し、ケアする～
	7月	ライブラリストの読んでよかった！本 2022 フォーラムの本好きスタッフが読んでよかった本をピックアップ！！
	8月	2021年度センター3館貸出数より本のベスト展
	9月	世界の女性と子どもたちの今
	10月	世界の女性と子どもたちの今 (10月 神奈川県ユニセフ協会パネル展示との協働)
	11月	パープルリボン女性に対する暴力をなくす運動 ZINE作成展示
	12月	わたしの生理と向き合おう
	1月	シングルペアレントのための子育てお役立ちbook
	2月	中高年の生活お金情報展示
	3月	本屋大賞およびノミネート作品展
センター横浜北	4月	非正規職ではたらくシングル女性のためのブックリスト
	5月	ライブラリストの読んでよかった！本 2022 フォーラムの本好きスタッフが読んでよかった本をピックアップ！！
	6月	2021年度センター3館貸出数より本のベスト展
	7・8月	令和を生きる私たちの物語
	9・10月	認知症の人にやさしい街をめざして！
	11月	女性に対する暴力をなくす運動
	12・1月	定年なき時代の人生の歩き方
	2月	フォーラムの本屋さんへようこそ～私の3冊～
	3月	2022年度新着本特集

■ライブラリ内コーナー展示<3館>

センター横浜	11テーマで実施 「ハラスメント(法改正展示)」、「男性育休(法改正展示)」、「休み明けに気持ちがついていかないときに」、「ピンク&ブルーリボン啓発展示」、「デートDV啓発展示」ほか
センター横浜南	5テーマで実施 「理科っておもしろい」、「ガールズ講座おすすめBOOKS」、「夏休み小学生向け特集+絵本展示」、「あおぞら防災カフェ防災bookコーナー」、「国際女性デーおすすめ本」
センター横浜北	13テーマで実施 「上手につきあう更年期障害」、「2022年から変わります男性の育児」、「女性が離婚を考えると」、「職場のコミュニケーションとストレス対策」、「聞きたい、知りたい、性的マイノリティつながりあう社会のために」ほか

■特別展示

センター横浜	29テーマで実施 「発達障害と女性(世界自閉症啓発デー展示)」、「男女共同参画週間啓発キャンペーン雑誌×ジェンダー」、「災害後3日間の過ごし方を考える本」、「あなたの『生きる』に役立つまんが」、「夫婦関係の見直し・離婚を考えたときに役立つ本」ほか
センター横浜北	23テーマで実施 「家族をテーマとした本」、「フランス人のように生きる!」、「ルトラヴァイエ寄付本」、「Teensになりたい自分になるために」、「映像表現と女性」、「もしかして、これってDV?デートDV?」、「おさんぽde絵本スタンプラリー2022」ほか

■ロビー展示

センター横浜	9テーマで実施 来館者の「夏のチャレンジ」を応援する本、信友監督講演PR展示、「国際女性デー」特別展示ほか
センター横浜北	4テーマで実施 「男女共同参画週間企画展示 今、世界でおきている女性差別を知る。語られ始めた生理のはなし。」、「写真展 危機下の子どもたち平和の詩 パネルと本の展示」、「国際女性デー企画 海外の女性たちの生き方にふれる本、女の子が主人公の絵本」、「写真家 潮田 登久子写真集」

③女性としごとのコーナー展示

センター横浜	図書の展示・貸出	就活・再就職・転職、資格、起業・フリーランス、育児と仕事、介護と仕事、仕事とメンタルヘルス、パソコンスキル、仕事術、ハラスメント、法律・制度、障がいのある方・働きづらさのある方、ロールモデル ほか
	パンフレットの提供	公共職業訓練や就業関連イベント等の開催情報、各種制度案内 ほか、約50種
	求人情報誌の提供	ハローワーク求人情報誌
センター横浜北	図書の展示・貸出	就職、再就職・転職、資格 ほか
	パンフレットの提供	就業関連イベント等の開催情報、各種制度案内、求人情報誌 ほか
	求人情報誌の提供	ハローワーク求人情報誌、求人情報誌 ほか

(4) アウトリーチ

フォーラムミニライブラリ／フォーラム文庫

子育て支援拠点や地域交流拠点などへ、ニーズに合ったテーマで本の貸出を実施しました。
センター横浜では、「とことこ」(戸塚区役所内)と横浜市内女性保護施設の2拠点で実施しました。
センター横浜北では、「スペース・ナナ」1拠点で実施しました。

(5) 活動交流コーナー(交流ラウンジ)、印刷工房等の運営

	センター横浜	センター横浜南	センター横浜北	合 計
活動交流コーナー(交流ラウンジ)利用者数	4,082人	3,019人	8,952人	16,053人
印刷工房利用件数		73件	152件	225件
配架依頼チラシ受入れ件数	2,439件	1,423件	1,271件	5,133件

(6) フォーラムサロン

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
フォーラムサロン 信友直子監督講演会 「生きて、老いる」～カメラに込めた娘の想い～	2月4日	1	1,000	72	信友直子	

2 調査研究・事業開発事業

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	内容	協働先
多様なひとりひとりの声を聴く ～外国ルーツの第二世代20～30代 女性インタビュー調査報告 & トーク セッション～	10月8日	2021年度に実施した「外国につながる第二世代の横浜市若年 女性インタビュー調査」についての結果報告と、JICA職員によ る「横浜と移住の歴史」ミニレクチャー、ライター望月優太さん、 なか国際交流ラウンジ館長によるトークセッションを開催。 【参加者数】 33人	なか国際交流ラウンジ、 海外移住資料館（JICA）

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	内容	協働先
「女性としごと応援デスク」(男女共同 参画センター横浜北)自己評価報告 書	7月～3月	「女性としごと応援デスク」が提供する価値と効果(アウトカム) について検証するため、めざすアウトカムが生み出されている かを確認する設問を設定し、センター横浜北の利用者にアン ケート調査および個別インタビューを実施。報告書を発行。	高橋聖子(監修・助言)

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	内容	協働先
横浜市の単身世帯の住まいの状況・ ニーズ調査 ～シングル女性の課題を中心に～	8月～3月	2021年度の「単身女性の住まいのヒアリング調査」の結果をふ まえ、単身女性の居住の実態と課題、支援ニーズをより詳細に 把握するとともに、ジェンダー格差の有無や男性単身者の抱え る課題等を把握するため、ウェブアンケート調査を実施。報告 書を発行。 【調査対象】 横浜市在住の現役世代(35～60歳)の単身者(一人暮らしの 方)500人。 【調査項目】 住まいの形態、住宅の広さ・間取り・築年数、住宅にかかる費 用、住居費負担率、コロナ下での住まいへの影響、住まいで感 じた不安や危険、防犯上意識してきたこと、病気になる時に 頼れる相手、住まいについての困りごと、希望する住まいのサ ポートや仕組み等	葛西リサ(調査監修)
女子中高生限定 ウェブサイト作成講 座	8月4日・5日、 9月23日・24日	理系分野のジェンダー・ギャップの解消や、学習機会の格差解 消に寄与するプログラムとして、行政や地域団体との連携によ り、女子中高生向けのウェブサイト作成講座を実施。参加者の うち6割が母子世帯など生活に困難を抱えている層からの参 加。 【参加者数】 8月4日・5日(対面開催):10人 9月23日・24日(オンライン開催):6人	NPO法人Waffle、 独立行政法人国立青少年教育振興機構 (子どもゆめ基金)

3 広報啓発事業

(1) 広報事業

項 目	実施時期・頻度	実施内容	
協会ホームページの管理・運営	通年	ホームページ PV数 804,413件	
メールマガジンの配信	通年	各館、本部から配信 配信先登録数(年度末) 協会本部 298件、2回配信 センター横浜 1,220件、6回配信 センター横浜南 1,114件、8回配信 センター横浜北 1,240件、11回配信	
WEBサイト「女性起業UPルーム」の管理・運営	通年	PV数 59,448件	
「女性起業UPルーム」メールマガジンの配信	通年	12回配信	
WEBサイト「ガールズ応援サイト」の管理・運営	通年	若年女性支援事業の広報 PV数 14,020件	
「ガールズサポート」メールマガジンの配信	通年	ガールズ講座修了者に向けて、12回配信	
WEBサイト「非正規職シングル女性のしごとと暮らし」の管理・運営	通年	非正規職で働くシングル女性向け事業等の広報 PV数 10,652件	
ソーシャルメディアを活用した情報発信	通年	Twitter	内 容
		@uproom (女性起業UPルーム)	女性の起業に役立つセミナー情報など
		@meguchan373 (めぐカフェめぐちゃん)	「めぐカフェ」に関する情報など
		@artforumazamino (アートフォーラムあざみ野)	アートフォーラムあざみ野の講座・イベント情報など
		@girls_support (横浜「ガールズ」サポート)	若年無業女性(ガールズ)向けの就労に関する情報など
		@forum_totsuka (フォーラム)	フォーラムの講座・イベント、ライブラリの情報など
		@swomenlab (非正規職シングル女性のしごとと暮らしの研究)	非正規職で働くシングル女性の就業に役立つ情報など
		@arete_futatabi (『アリーテ姫の冒険』再びプロジェクト)	『アリーテ姫の冒険』再びプロジェクトに関する情報など
		Facebook	内 容
		フォーラム	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
		フォーラム南太田	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
		アートフォーラムあざみ野	講座・イベントの案内、女性支援等に関連する情報 周辺地域の情報
		女性起業UPルーム	女性の起業に役立つセミナー情報
		デートDVピースプロジェクト	デートDVを身近に考えるための情報
		非正規職シングル女性のしごとと暮らしの研究	非正規職で働くシングル女性の就業に役立つ情報
		Instagram	内 容
		フォーラム南太田Instagram公式ページ	フォーラム南太田が主催する講座・イベントの案内、 「めぐカフェ」紹介など
		LINE	内 容
		女性としごと応援デスク(戸塚)	男女共同参画センター横浜の女性としごと応援デスクで実施する、キャリア・カウンセリングおよびハラスメント相談の予約空き状況やイベント情報など

広報・啓発誌『フォーラム通信』の制作、配布	年2回発行	部数(各号) 14,000部 体裁A4判・A5判、16ページ、カラー	
		主な配布先	<市内配布>区役所、公共施設、主要鉄道駅、横浜信用金庫市内支店等約500カ所 <個別配布>事業連携機関、情報誌交換先、一般寄附者、広告主等
		特集テーマ	夏秋号(6月20日発行)「自分の声を大切に」等 冬春号(1月20日発行)「私、の痛み～痛みのジェンダー・ギャップ」等
「広報よこはま」への情報掲載	通年(月1回)	市版	年間4件掲載
		区版	<センター横浜>戸塚区・栄区・保土ヶ谷区・旭区版に掲載 <センター横浜南>南区、西区、中区、港南区、金沢区、磯子区、神奈川区版に掲載 <センター横浜北>青葉区・港北区・都筑区・緑区版に掲載

(2) 啓発事業

①男女共同参画啓発講座等

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	13	-	906	協会職員	
【男女共同参画週間】啓発キャンペーン	6月13日～30日	-	-	-		
理科っておもしろい！ 女の子のための実験教室	8月20日、12月3日	2	無料	25	早武真理子、 蔵井悠	中外製薬株式会社
女性への暴力防止啓発キャンペーン (女性への暴力防止啓発展示)	10月下旬～11月下旬	1	-	-		
パープルリボン啓発サロン ～自分のためのマイノートブック手製本ワーク ショップ～	11月12日	1	1,600	14	笠井瑠美子	

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	11	-	1,003	協会職員	
【男女共同参画週間】啓発キャンペーン	6月13日～30日	-	-	-		
理科っておもしろい！ 女の子のための実験教室	7月26日	1	無料	12	早武真理子	中外製薬株式会社
ZINEトーク&ワークショップ ～自分の声を大切に～	11月3日・23日	2	3,000	41	野中モモ、内田るん、 安藤僚子	
「事例で学ぶ 職場のハラスメント一次対応」 《オンライン》	2月14日	1	無料	26	金子雅臣	

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	12	-	336	協会職員	
【男女共同参画週間】映画上映 「パッドマン～5億人の女性を救った男」	6月25日	2	1000	61		
「女性への暴力防止啓発キャンペーン」期間の パープルライトアップと図書の展示	11月11日～25日	-	-	-		
フォーリンラブ パービー×性教育YouTuber シオリヌ～みんなで話そう！生理のこと～	1月29日	1	無料	112	シオリヌ、パービー	中外製薬株式会社、 横浜市立大学国際教養学部 佐藤響子ゼミ

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
研修講師派遣事業	通年	8	-	244	協会職員	
女性の地域防災人材研修 ～女性の力で地域に安心を広げよう！	10月1日・14日・28日、 11月19日	4	無料	22	長沢涼子、高橋聖子、 花塚公祐、鈴木マリ子、 協会職員	横浜市政策局、 磯子区役所、 横浜市民防災センター

<3館・本部 古本寄付キャンペーン>

古本寄付／古本寄付キャンペーン	通年 古本寄付キャンペーン 8月・3月	市民から不要になった本の寄贈を募り、提携する古本買取サービス「チャリボン」により、査定相当額を寄付として受けとる「古本寄付」を通年で実施(センター横浜・センター横浜南)。8月と3月に、買取金額10%アップとなる古本キャンペーンをセンター3館で実施。年間寄付金額147,890円(2022年度実績)				株式会社バリューブックス 「チャリボン」
-----------------	---------------------------	--	--	--	--	-------------------------

②職員の講師派遣(3館および事業本部)(順不同)

主催者	催事名	テーマ
国 等		
内閣府男女共同参画局	令和4年度男女共同参画センターの管理者等との情報交換会	横浜市男女共同参画センター事業概要
国立女性教育会館(NWEC)	令和4年度女性関連施設相談員・相談事業担当者研修	講義5「安心・安全な相談事業を成立させる相談システム」
横浜市 等		
横浜市政策局	地域防災拠点における女性のための防災研修	地域防災拠点における女性のための防災研修
横浜市政策局	障害支援相談窓口に対するジェンダー研修	障害支援相談窓口に対するジェンダー研修
横浜市総務局(3回)	ハラスメント相談員研修	ハラスメント相談員研修
横浜市健康福祉局	スキルアップ研修	多機関連携(横浜市男女共同参画センター事業概要)
神奈川区役所	神奈川区人権啓発研修	ジェンダー平等～性別役割分担の違和感の正体を考える
戸塚区役所	職員人権研修	ハラスメント防止の基礎知識 ～安心して働ける職場づくり～
緑区役所	人権啓発研修 指導者研修	「女性」に係る人権問題
横浜市他	よこはま共創博覧会2022	おひとりさまと女性を中心となる時代のケアを考える
横浜市民防災センター	市民防災センター体験ツアー&防災講和	防センアカデミー公開講座 「地震・火災体験ツアー+防災講話」
大学 等		
女子美術大学(2回)	ミュージアムスタディ演習Ⅱ《一部オンライン》	ジェンダー課題をテーマとするアートプロジェクトの企画実施
フェリス学院大学	ジェンダーを学ぶ	男女共同参画センターの事業説明 等
東京都立大学	東京都立大学プレミアムカレッジ「社会学から見た都市の貧困問題」	コロナ禍における女性の貧困問題
明治学院大学 教養教育センター	グローバル社会と市民活動入門1	グローバル社会と市民活動入門1
横浜国立大学金沢高校(2回)	人権学習	+ジェンダーで悩もう、試そう これからの自分を大切にする
横浜市立東山田中学校	東山田中学校2年キャリア教育	100年続く企業になるために
横浜市立中川小学校	人権学習	社会と自分について考える授業 ジェンダー平等って何だろう
企業・団体		
株式会社五常	㈱五常 安全大会	ハラスメント防止の基礎知識 ～安心して働ける職場づくり～
横浜船舶作業株式会社(2回)	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止の基礎知識 ～安心して働ける職場づくり～
(一社)横浜港振興協会	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止の基礎知識 ～安心して働ける職場づくり～
横浜交通開発株式会社(2回)	新任主任運転手人権研修	ハラスメント防止研修 日常にひそむ「気づかない偏見」
(公財)横浜市老人クラブ連合会(2回)	2022年度区老(シ)連事務局職員研修会	人権啓発研修:ハラスメント防止研修
(社福)かながわ共同会	ハラスメント防止研修	安心して働ける職場づくり
馬淵建設株式会社	幹部職員講演会	女性が働きやすい職場づくり
(医)積愛会	ハラスメント防止研修	パワハラ防止研修
横浜西部就労支援センター	第63回ハマジョブネットワーク会議	若年女性の支援
株式会社日立物流南関東	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止研修
大岡川アートプロジェクト実行委員会	あおぞら防災カフェ～防災についてちょっとおしゃべりしませんか？	防災ミニワークショップ
国際ソロプチミスト横浜	研修会	暮らしのなかのジェンダー

国際ソロプチミスト横浜	国際女性デー記念イベント	女性の視点からの防災
株式会社横浜国際平和会議場	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止研修
横浜市住宅供給公社	女性職員を対象とした意見交換会	女性職員を対象とした意見交換会
その他		
日本女性監視機構(JAWW)	NWECフォーラム勉強会 デジタル時代におけるジェンダー平等について	横浜市男女共同参画センターにおけるICTの実践
東京ウィメンズプラザ	区市町村相談員養成講座(基礎編)	相談員・職員のための基礎講座
(特非)全国女性会館協議会	情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修	魅力的な情報誌・広報誌をつくる

③外部委員等(3館および事業本部)(順不同)

主催者	委員等名称
国 等	
防衛省南関東防衛局	南関東防衛施設地方審議会委員
横浜市 等	
横浜市	男女共同参画審議会委員
横浜市	横浜市女性活躍推進協議会委員
横浜市	横浜市防災会議委員
横浜市	横浜市防災会議幹事
横浜市	横浜市児童福祉審議会委員
横浜市	子ども・子育て会議臨時委員
横浜市	よこはまグッドバランス賞認定委員会委員
横浜市	横浜市特別職職員議員報酬等審議会委員
横浜市	横浜市DV施策推進連絡会委員
横浜市	横浜市ワークライフバランス推進実行委員会委員
横浜市	横浜市介護保険運営協議会委員
横浜市	「横浜市子どもの貧困対策に関する計画推進会議」委員
戸塚区役所	戸塚駅周辺混乱防止対策連絡協議会委員
戸塚区役所	戸塚区民文化センター指定管理者選定評価委員会委員
戸塚区役所	戸塚区地域防災アドバイザー派遣事業
その他	
(公財)横浜企業経営支援財団	評議員
(公財)横浜市シルバー人材センター	理事
神奈川県ユニセフ協会	常務理事
神奈川県ユニセフ協会	運営委員
神奈川県労働局	神奈川県子育て女性の就職支援協議会委員
(社福)十愛療育会	理事
(社福)横浜いのちの電話	評議員
(社福)神奈川県社会福祉協議会	セルフヘルプ活動支援者会議委員

4 相談事業

(1) 心とからだと生き方の総合相談

①個別相談(電話相談、面接相談、弁護士・医師相談)

■相談件数 (単位:件)

電話相談(※1)	2,384
面接相談 (センター横浜)	77
(センター横浜南)	20
(センター横浜北)	14
小 計	111
弁護士・医師相談 (センター横浜)	1
(センター横浜南)	1
(センター横浜北)	3
小 計	5
合計	2,500
サポートグループ	0
総 計	2,500

※1 「心とからだと生き方の電話相談」
火曜・水曜・金曜・土曜 9:30～16:00
金曜 18:00～20:00 (祝日を除く)

■相談の分類と件数

分 類	主 な 内 容	件数(件)	構成比
1 生き方・価値観	価値観、ライフプラン	246	9.8%
2 メンタルヘルス	不安、うつ、身体症状、依存症	477	19.1%
3 からだ	産む・産まない、不妊、更年期、エイズ、性、女性特有の病気	32	1.3%
4 家族・親族・近隣等	夫・パートナー、親、子ども、きょうだい、親族、近隣	472	18.9%
5 ドメスティック・バイオレンス(DV)	緊急一時避難、安全確保、法的知識、生活再建、子どもの問題、心身への影響、加害者の問題	296	11.8%
6 暴力(5と11を除く)	子ども、女性、高齢者、外国籍女性、障がいをもつ子ども・女性等への暴力	51	2.0%
7 仕事・経済困窮	就職・転職、両立支援、キャリア、労働条件、セクシュアル・ハラスメント、いじめ、パワー・ハラスメント、経済困窮	206	8.2%
8 社会資源	医療、教育、福祉、警察、法律	41	1.6%
9 自助グループについての問合せ	自助グループの内容・参加方法	264	10.6%
10 相談室への問合せ	関係機関から、個人から	408	16.3%
11 性暴力	性暴力急性期、過去の被害、性虐待	7	0.3%
合 計		2,500	100%

■相談利用者の年代構成

年代	女 性		男 性		セクシュアル マイノリティ		不 明		合 計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
10代	2	0.1%	12	6.2%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.6%
20代	83	3.6%	5	2.6%	1	5.3%	0	0.0%	89	3.6%
30代	216	9.5%	16	8.3%	4	21.1%	0	0.0%	236	9.4%
40代	453	19.9%	25	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	478	19.1%
50代	547	24.0%	56	29.0%	12	63.2%	0	0.0%	615	24.6%
60代	263	11.6%	27	14.0%	0	0.0%	0	0.0%	290	11.6%
70代	95	4.2%	5	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	100	4.0%
80代以上	18	0.8%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	19	0.8%
不明	599	26.3%	46	23.8%	2	10.5%	12	100.0%	659	26.4%
合 計	2,276	100%	193	100%	19	100%	12	100%	2,500	100%

■相談利用者の性別構成

性別	女 性		男 性		セクシュアル マイノリティ		不 明		合 計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
	2,276	91.0%	193	7.7%	19	0.8%	12	0.5%	2,500	100%

■相談事例

30代セクシュアルマイノリティ	心とからだが一貫せず、困っている。異性が怖くてパニックになることがある。「女の子に産んでくれたのに親にも申し訳ない」と思う。
40代女性	幼いころから母の期待に応えようとしてきた。母は父から怒鳴られ、精神的暴力を受けていた。今自分が子育てをする中でなお、母との関係に悩む。
50代女性	コロナ下で在宅勤務の夫、子どもたちもいて休めず、家事負担が重い。生活費を切り詰めさせられ、「だれのおかげで食べている」と言われ、体調も悪化。

※プライバシーに配慮して記載しています。

②デートDVフォローアップチャット@横浜

■実施期間

2022年8月～2023年3月
8月～10月の第4月曜、11月～3月の第2・第4月曜 17:30～20:30 ※祝日を除く

■対象

デートDV防止啓発出前講座の参加者(主に中学生、高校生)

■相談の分類と件数

分 類	件数 (件)
デートDV	3
友人関係	1
その他—家族関係	1
不明	1
合 計	6

④自助グループ支援事業

事業概要	心やからだ、生き方等の悩みをもつ当事者が定期的にミーティングを行い、経験や情報を分かちあい、支えあうことを目的とする自助グループを募集し、活動の場の提供・広報等の支援を行います。
募 集	2022年1月7日～1月26日 応募数42グループ(センター横浜15グループ、センター横浜南7グループ、センター横浜北20グループ)
選考委員会	2022年2月22日
オリエンテーション	2022年3月19日・20日実施(3館合同。いずれかの日に参加)
支援内容	ミーティングスペースの提供、広報協力、保育、グループ間交流会の開催
支援期間	2022年4月～2023年3月
支援グループ数	39グループ(センター横浜13グループ、センター横浜南7グループ、センター横浜北19グループ)
ミーティング参加者数	のべ4,943人(センター横浜のべ1,627人、センター横浜南のべ1,080人、センター横浜北のべ2,236人)

<男女共同参画センター横浜>(順不同)

グループ名	テーマ
AA戸塚グループ	飲酒をしない願いを抱えている人たちが、飲まない生活を続けていくよう助け合う
ACODA戸塚女性クローズド	機能不全家庭で育った生きづらさからの回復
CS和の会 ～化学物質過敏症の仲間たち	化学物質過敏症発症者および電磁波過敏症発症者の情報交換や気持ちの支え合い
ギャマノン	ギャンブル依存症者の家族、友人の立場を通して自らの回復を目指す
お母さんの居場所 ママエスティーム	ひとりで抱えず、話して、聴いて、泣いて、笑って、気付いて前進する。母親としての自己肯定感アップをはかる
NA湘南ホープグループ	薬物依存症からの回復
転勤族・単身赴任の妻の会 in 横浜	同じ境遇の仲間と気軽に話し、情報交換やリフレッシュをする
によきにょき会	パートや派遣等非正規労働で生活する35才以上の独身女性の分かち合いの場
ひかり	安心できる場で被害体験を語り、共感やエンパワメントを通して回復の手がかりを得る
蓮(れん)	傷ついた体験、気持ち、考え、今の状態を安全に分かち合い今後の生き方や回復に役立てる
～twinkle-mom～お子さんを亡くしたママのコミュニティ	子どもを亡くした母親が体験を語り合うことで心を軽くする
おやここ～発達が気になるお子さんをもつカサンドラのかたりば～	発達が気になるお子さんを持つカサンドラが、お互いの悩みや経験、情報を分かち合う。安全で安心な語り合いの場
こもれびカフェ～更年期世代のピアサポート～	「更年期」の辛さ、もやもやなど不調をかかえる女性同士がゆったり語りわち合う場

＜男女共同参画センター横浜南＞ (順不同)

グループ名	テーマ
ACA横浜グループ	AC(アダルトチルドレン)を自覚した成人を対象としたグループミーティングを行う
ピアグループKIBI	特にテーマを限定せず、非正規雇用で働くシングル女性の不安や悩みを話します。批判、アドバイス一切なしの言い放しの会
ギャマン南太田グループ	ギャンブル依存症者を家族や友人に持つ人達の自助グループ。お互いの経験と希望を分かち合いそれぞれの回復を目指す
シングルライフ	自分のシングルライフを話すことによって、共に楽に生きられるようになること
在ガールズ	同世代の似た悩みを持った女性(若年層)と一緒に話せる場所
GA横浜リバーサイドグループ	ギャンブルで問題を起こし自分の力でギャンブルをやめることが出来なかった自分が、他の仲間の話を聞いたり自分の話をしたりすることで、ギャンブルを必要としない生き方を身につけることを目的とした自助グループ
AAしおかぜグループ	アルコールの問題からの回復の手助けをミーティングを通して行っている

※外壁等工事期間中、南図書館の協力によりミーティングスペースを提供。(2021年10月～2022年4月)

＜男女共同参画センター横浜北＞ (順不同)

グループ名	テーマ
ACoAあざみ野火曜グループ	子供の時受けた様々な虐待から、自分の性格上の歪みを12ステッププログラムによって取り戻し、本来の自分の生き方が出来る様に回復すること
ACoAあざみ野土曜グループ	機能不全な家族の中で身に付けた「生き残り行動特徴」を統合し、手放していくことで生きづらさから回復していく
Company de Company	乳がんや女性でがんを経験した仲間や、いま治療中の仲間が、集まり、話しながら、前を向く。笑えたらいいね
GAフリーダム	ギャンブル依存症者本人の依存症からの回復
あざみ野☆デイリーイベントリー	生きづらさを語れる場の提供。手放す道具・方法の紹介など
あざみ野ファミリー12ステップ	依存症や生きづらさ等からの回復プログラム「12ステップ」の学びを深め、その実践と経験を分かち合い、新しい生き方を目指す
あではで神奈川	発達障害を持つ本人やその家族が自分らしく生きることをめざして、経験や思いを分かち合う
ギャマンあざみ野	ギャンブルの問題に1人で悩まず、皆で学び、理解し、自己と仲間の回復を目指す
共依存症からの回復あざみ野	他人や自分自身との健全で充実した関係を築こうと願う共依存症者本人の回復
食物アレルギーサークル・ブルーミング	食物アレルギーのある子供の親や家族が集い、悩みや経験・情報を共有し支え合う場
シングルシンフォニー	別れなど様々な辛い体験をした人達が、気軽に話し、分かち合う場
セクシュアル・マイノリティのためのピア・サポートグループ ほたる	性的マイノリティの当事者やその家族、友人が安心して自分を語れる場の提供
ぴあっとカフェAOBA	不登校・ひきこもりがちな子どもを持つ親がひとりで悩みを抱え込まず、笑顔で元気でいられるための親の居場所
ひだまりカフェ(摂食障害 家族の会)	摂食障害当事者の家族が、日々の生活上の困難や悩みを語り合い、聴き合うことによって、明日への活力や希望を取り戻す
ひだまりカフェ(摂食障害 本人の会)	摂食障害と共に生きる本人同士が、お互いの悩みやつらさに耳を傾け、会話を交わすことにより、未来への希望と勇気をはぐくみ、日々の回復を重ねてゆく
ひよこの窓辺	ペットロス。かけがえのないペットを失い、悲しさや寂しさを体験している人が気持ちを分かち合うことで、心の回復に向き合う
ぶらっとホーム	就労中、または就労を目指している知的な障がいのある人が学び合い、時間やお金の使い方など社会で生きていく力を共に高める
マザーズ・ジャケット	障害児・者の家族やその関係者が日ごろの課題を共有し、くじけそうな心を回復し合う
よこはま赤本の会	アディクションからの回復についての本「回復のステップ」(赤本)を使い、12ステップの実践、経験を分かち合う

⑤関係機関連絡会等

センター	会議名	事務局	回数(回)
男女共同参画センター横浜	神奈川県女性への暴力相談等関係機関連絡会	神奈川県立かながわ男女共同参画センター	書面開催
	横浜市DV相談支援センター連絡会	横浜市こども青少年局こどもの権利擁護課	5
	法テラス神奈川地方協議会	法テラス神奈川	1
	こころの電話相談関係機関連絡会	横浜市こころの健康相談センター	1
	戸塚区子育てサポート連絡会	戸塚区こども家庭支援課	書面開催
男女共同参画センター横浜南	子どもの貧困対策に関する計画推進会議	横浜市子ども青少年局企画調整課	2
	セルフヘルプ活動支援者会議	神奈川県社会福祉協議会	3
	南区子育て連絡会	南区福祉保健センターこども家庭支援課	1
男女共同参画センター横浜北	青葉区児童虐待防止連絡会(全体会)	青葉区福祉保健センターこども家庭支援課	1
	神奈川子育て女性の就職支援協議会	神奈川労働局	1
	横浜市就労支援事業連絡会	横浜市経済局	1
	青葉区区民利用施設交流会	青葉区区政推進課	1
	緑区地域施設間連携会議	緑区地域振興課	2
	認知症の人にやさしい街プロジェクト	やさしい街あざみ野実行委員会	12

(2) 横浜市DV相談支援センター

横浜市男女共同参画センターは「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく横浜市DV相談支援センターとしての役割の一部を担っています。

■相談件数（単位：件）

	女 性	男 性	その他	合 計
電話相談	707	181	1	889
面接相談	0	-	0	0
合 計	707	181	1	889

(3) 男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度

■相談、申出の件数（単位：件）

	女 性	男 性	性的少数者	その他	合 計
相談・問合せ	71	17	2	0	90
申出	1	5	0	0	6
合 計	72	22	2	0	96

■相談の分類と主な内容

分 類	主 な 内 容	件数(件)	構成比
ア 雇用	職場における差別、人間関係、いじめ、いやがらせ等	4	4.4%
イ 転職・就職・キャリアプラン	転職・就職、労働条件・制度、働き方等	1	1.1%
ウ セクシュアル・ハラスメント	職場・学校・地域におけるセクシュアル・ハラスメント	7	7.8%
エ 暴力	ドメスティック・バイオレンス、レイプ、子ども時代の暴力、性的虐待等	16	17.8%
オ 夫婦関係	別居・離婚に関する問題、法律知識、対等でない関係、性役割の葛藤等	6	6.7%
カ 家族関係	家族からの干渉・支配、介護の不安・負担等	12	13.3%
キ その他の人間関係	近隣・友人・知人等の人間関係	15	16.7%
ク 公的機関の対応	国・県・市等の行政機関・関係機関・窓口における対応等	2	2.2%
ケ メディア	新聞、雑誌、ポスター等メディアにおける記事・表現等	1	1.1%
コ 制度・内容	「男女共同参画に関する人権侵害相談・申出制度」 (横浜市男女共同参画推進条例第10条)に関する問合せ	11	12.2%
サ その他	上記に分類されないもの	15	16.7%
合 計		90	100%

5 講座事業

(1) 女性の就業支援事業

◆女性としごと 応援デスク (3館)

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
男女共同参画センター横浜						
キャリア・カウンセリング 《一部電話》	通年	-	無料	154	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
出張キャリア・カウンセリング ①瀬谷区子育て支援拠点にて ②中区地域子育て支援拠点のんびりんこ ③栄区地域子育て支援拠点にこりんく ④神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ	①6月24日 ②7月29日 ③9月29日 ④10月29日	4	無料	11		①瀬谷区子育て支援拠点にて ②中区地域子育て支援拠点のんびりんこ ③栄区地域子育て支援拠点にこりんく ④神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ
女性のための職場の人間関係・ハラスメント相談	通年	12	無料	22	NPO法人かながわ女のス	NPO法人かながわ女のス
ミニセミナー ①ひとり親サロン 知って安心!「もしも・・・」に備える!シングルマザーの公的活用セミナー【共催】 ②職場でのコミュニケーションとストレス対策～セルフケアを中心に～ ③好感度アップ面接のポイントセミナー【共催】 ④～⑦仕事に約立つ パソコン個別ミニレッスン	①11月11日 ②12月13日 ③1月20日 ④2月20日 ⑤2月21日 ⑥3月20日 ⑦3月22日	7	無料	81	①當舎緑 ②大塚光子 ③渡辺千恵子 ④～⑦NPO法人ITスキルサポートフォーラム所属インストラクター	①横浜市子ども青少年局、ひとり親サポートよこはま ③横浜市就職サポートセンター ④～⑦NPO法人ITスキルサポートフォーラム
男女共同参画センター横浜南						
キャリア・カウンセリング 《一部電話・オンライン》	5月～3月	-	無料	46	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
出張キャリア・カウンセリング ①横浜市南図書館 ②横浜市金沢図書館	①5月19日、9月15日、1月19日 ②6月17日、10月21日、2月17日	6	無料	12		①横浜市南図書館、 ②横浜市金沢図書館
しごとと生活設計相談 《一部電話・オンライン》	5月～3月	11	無料	28	(一社)ウーマンライフパートナーメンバー	(一社)ウーマンライフパートナー
ミニセミナー ①短時間労働者のための社会保険セミナー<適用拡大のポイント> ②ひとり親サロン～人生100年時代を生き抜く!～シングルマザーのための幸せな働き方を考えるセミナー【共催】 ③ミドルエイジのためのコミュニケーション講座 職場の悩みを抱え込まないマインドチェンジ ④働き、生きていくために自分を慮る方法	①7月27日 ②1月27日 ③3月2日 ④3月23日	4	無料	39	①田口乙代 ②工藤瑞江 ③鶴岡柔美 ④協会職員	②横浜市子ども青少年局、ひとり親サポートよこはま
男女共同参画センター横浜北						
就活ナビゲーター相談	通年 日曜・火曜・木曜	-	無料	1,187	(一社)日本産業カウンセラー協会所属キャリアコンサルタント	(一社)日本産業カウンセラー協会神奈川支部
キャリア・カウンセリング 《一部電話・オンライン》		-	無料	303		
シングルマザーのための就労相談	奇数月第2金曜日	6	無料	8	ひとり親サポートよこはま就労支援員	ひとり親サポートよこはま
働く・働きたい女性のためのマナー&ライフプラン相談	毎月第4水曜日 ※12月のみ第3水曜日	12	無料	30	Msプランニングメンバー	Msプランニング
ミニセミナー ①職場のコミュニケーションとストレス対策 ②ひとり親サロン シングルマザーの子どもの教育費と給付型奨学金【共催】 ③40～50代女性のためのミドルエイジ就職セミナー ④シングル女性のしごと応援セミナー～雇用を守るための法律と社会保障について ⑤子育て世代のためのこれからのくらし・お金としごと【共催】 ⑥非言語コミュニケーションで面接力UP～心をつかむ人の表情・しぐさ・話し方 ⑦更年期をいきいきと過ごす～働く女性と健康 ⑧頑張りすぎない育休からのしごと復帰セミナー～自分も家族も大切にする働き方のヒント《オンライン》	①6月28日 ②7月9日 ③8月30日 ④9月19日 ⑤10月15日 ⑥12月15日 ⑦1月20日 ⑧2月26日	8	無料	145	①大塚光子 ②加藤葉子 ③ハローワーク港北職員 ④大飼久恵 ⑤山崎悦子 ⑥新木美代 ⑦後藤彰子 ⑧土屋忍	②横浜市子ども青少年局、ひとり親サポートよこはま ⑤たまプラーザ地域ケアプラザ ⑦横浜市緑図書館
				2,066		

＜男女共同参画センター横浜＞

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
女性のためのキャリアデザインプログラム ～自分らしく描く働き方～	10月20日、 11月24日、 12月15日	3	10,000	20	小安美和、浜田敬子 他	公立大学法人横浜国立大学
女性のための起業準備相談	通年	-	1,100	159	吉枝ゆき子、増田雅好	
女性起業家のためのホームページ・ブログ相談	通年	-	2,100	42	吉枝ゆき子	
女性のための起業準備セミナー (ビジネスプラン編)	4月16日	1	2,200	24	増田雅好	
女性のための起業準備セミナー 「ネット集客の基礎知識」	9月10日	1	2,200	23	吉枝ゆき子	
女性起業家たまご塾第16期前期 「ビジネスプラン完成コース」	6月4日・18日、 7月2日・16日・30日	5	27,500	15	増田 雅好、犬飼久恵 他	
女性起業家たまご塾第16期後期 「集客のためのHP設計コース」	10月8日・22日、 11月12日・26日、 12月10日	5	30,000	15	吉枝ゆき子	
起業フォローアップセミナー&相談会・交流会 事業に活かせる補助金獲得 ～小規模事業者 持続化補助金を活用しよう！～	1月21日	1	2,000	20	増田雅好	
女性のための「自宅から始めるプチ起業」セミナー 《オンライン》	2月25日	1	1,500	25	大森渚	
女性のための起業準備セミナー (ビジネスプラン編)《オンライン》	3月11日	1	2,200	23	増田雅好、鈴木則子 他	
女性のためのパソコン講座 ① パソコン&ワード・エクセル入門 2 日間	通年 全61講座	10	11,000	59	NPO法人ITスキルサポート フォーラム所属インストラクター	NPO法人ITスキルサポート フォーラム
② 再就職・転職のためのパソコン講座		60	22,000	151		
③ ワード初級		8	11,000	36		
④ ワード中級		8	11,000	38		
⑤ エクセル初級		14	11,000	70		
⑥ エクセル中級		14	11,000	73		
⑦ 即戦力UP！実践エクセル		6	11,000	27		
⑧ エクセル ビボットテーブル・マクロ		5	5,600	48		
⑨ 速習パワーポイント		8	11,000	48		
⑩ ファイル整理術		4	5,600	55		
⑪ セキュリティの基礎		4	5,600	44		
⑫ 仕事に役立つエクセル・ワード		2	11,000	11		
⑬ ビジネスメール		1	5,600	11		

＜男女共同参画センター横浜南＞

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
第25期(2022年春) 「ガールズ編しごと準備講座」説明会	5月12日	1	無料	9	協会職員	

第25期（2022年春） 「ガールズ編しごと準備講座」	6月14日～7月19日	11	無料	10	工藤なお、岩井さとえ、 堤暢子、ちゅうがんじみゆ き 他	
第25期 めぐカフェ就労体験	8月～10月	-	無料	3	協会職員、 先輩カフェスタッフ	NPO法人ユースポート横浜
第26期（2022年秋） 「ガールズ編しごと準備講座」説明会	9月14日	1	無料	8	協会職員	
第26期（2022年秋） 「ガールズ編しごと準備講座」	10月12日～11月18日	11	無料	8	工藤なお、岩井さとえ、 堤暢子、ちゅうがんじみゆ き 他	
第26期 めぐカフェ就労体験	12月～3月	-	無料	2	協会職員、 先輩カフェスタッフ	NPO法人ユースポート横浜
若年無業女性の就労体験の場 「めぐカフェ」運営	5月～3月	-	無料	-	ファンファン（任意団体）	
若年女性のための社会参加体験プログラム	5月～3月	8	無料	16		神奈川・緑の劇場、ファイバー リサイクルネットワーク、 みなみ～な広場 他
中高年シングル女性のための生活設計セミ ナー「生きのびるためのお金と制度のはなし」	2月18日	1	無料	21	氏家祥美、 南区生活支援課職員	

<事業本部 事業企画課>

タイトル	実施日	コマ数	参加 費(円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
就職氷河期世代非正規職シングル女性支援 プログラム【補助金事業】 ①登録説明会 ②個別カウンセリング《対面・オンライン》 ③就活基礎講座《対面・オンライン》 ④SkillsBuild ⑤家計相談《オンライン》	①5月14日 ②～④5月～3月 ⑤8月～1月	①1 ②334 ③32	無料	35	長谷川能扶子、 長谷川三紀、 小川裕子、中藤美智子、 小林暖、眞野史郎、 白子里美	有限会社Cマインド

(2) ワーク・ライフ・バランス支援事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
子育て応援ひろば 「親子で楽しむ!夏遊び・冬遊び」 【共催】	7月31日、 12月11日	2	600	31	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団
育休中の女性のためのワークショップ ～自分に贈るマイバッグ～	12月6日	1	3,800	3	林知子	
パパ&ママと赤ちゃんのふれあい運動あそび	2月18日	1	600	16	小峯弘子	NPO法人Yokohamaこども応援団
「パパ&プレパパのためのトークイベント ～父になった自分を今、考える～」	3月19日	1	無料	18	渡邊大地	

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
フォーラム南太田・子どもの部屋ファミリーデー 【共催】	9月10日、 12月3日	2	100～ 300	18	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費(円)	参加者数(人)	講師等	協働先
パパといっしょのひろば	4月～3月 毎週土曜日	46	300	397	NPO法人こども応援ネット ワークスタッフ	NPO法人こども応援ネットワーク
産後のヨーガ はじめての保育デビュー&ママ のおしゃべりタイム 【共催】	5月30日、 6月13日・20日、 7月4日	4	10,000	16	toco	NPO法人こども応援ネットワーク
パパと遊ぼう～オムツっ子も水あそび♪	7月30日	1	1,000	9	NPO法人こども応援ネット ワークスタッフ	NPO法人こども応援ネットワーク
はじめての保育園in横浜2022 【共催】《オンライン》	9月18日	1	無料	44	渡邊寛子、 青葉区保育担当職員、 先輩ママ・パパ 他	保育園を考える親の会、 青葉区役所
しごと復帰サロン 分担のモヤモヤ解消へ“作戦会議”	10月23日、 1月22日	2	2,500	30	HISAKO、松尾豪也	
必要になるその前に 聞いてよかった“介護”の こと《オンライン》	11月12日	1	1,200	4	和久井聡子、西條富美子	荏田地域ケアプラザ
ミシンでソーイング 乳児保育つき ～育休中に入園準備始めませんか? 【共催】	11月14日	1	3,800	10	NPO法人こども応援ネット ワークスタッフ	NPO法人こども応援ネットワーク

(3) 心とからだのセルフケア事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
6か月コース・やさしいバレエ&姿勢メンテナンス	4月～9月、 10月～3月	44	33,000	41	林とう子	
6か月コース・心とからだの深呼吸ヨガ		44	33,000	42	佐野利果	
3か月コース・更年期にやさしいストレッチ	4月～6月、 7月～9月、 10月～12月、 1月～3月	20	4,500	80	石川知子	
3か月コース・骨盤底筋体操		20	4,500	80	千葉直枝	
3か月コース・週末ピラティス		20	4,500	81	新井庸介	
3か月コース・週末ヨガ		20	4,500	80	新井雅子	
3か月コース・やさしいストレッチA		20	4,000	78	藤巻かおり	
3か月コース・やさしいストレッチB		20	4,000	80	関根歩	
3か月コース・女性のためのコンディショニング ヨガ		40	9,000	79	藤島洋子	
3か月コース・女性のためのセルフケアヨガ		40	9,000	80	市川未来	
心とからだを整える産後のセルフケア	5月17日・31日、 7月5日・12日、 11月15日・22日、 2月14日・21日	8	1,700	81	岡田令子	
心とからだを整える産後のセルフケア [カップル編]	9月10日	1	1,700	2		
パパと赤ちゃんで楽しむヨガとアーユルヴェー ダマッサージ	6月4日、 3月11日	2	1,000	32	松澤尚子、金澤誓子	
ベビーヨガ&産後のアーユルヴェーダ	8月23日・30日、 10月4日・11日	4	3,200	36		
はたらく女性のためのストレスケア&マインド フルネス	12月10・17日	2	2,000	10		

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
3か月コース・からだを整えるヨガ	5月～6月、 7月～9月、 10月～12月、 1月～3月 ※休館のため、 4月は実施なし	22	7,800 (5,200)	75	山形弥生	
3か月コース・ストレッチ&骨盤底筋ケア		22	7,800 (5,200)	58	石川知子	
3か月コース・週末・リラックスヨガ		22	7,800 (5,200)	79	佐野利果	
3か月コース・子育てママのすっきりヨガ	5月～6月(同上)、 7月～9月、 10月～12月	16	7,800 (5,200)	21	山形弥生	
3か月コース・ママの骨盤セルフストレッチ	1月～3月	6	4,200	14	山形弥生	
女性のがん手術後のリハビリ体操	5月～3月	6	700	98	大木麻梨子	

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
6か月コース・ナイトアロマヨガ	4月～9月、 10月～3月	24	12,000	37	奥田志織	
6か月コース・バレエエクササイズ		44	33,000	39	南亜寿美	
6か月コース・女性のためのコンディショニング ヨガ		44	33,000	38	HISAKO	
3か月コース・アロマ ヨガ	4月～6月、 7月～9月、 10月～12月、 1月～3月	48	10,800	81	星野まゆら	
3か月コース・イージープレス・ストレッチ		44	8,800	80	富樫英輝	
3か月コース・更年期トータルケア講座		24	4,800	57	松永まゆ子、山川果林	
3か月コース・骨盤底筋体操		44	10,800 (9,000)	80	伊東真理子	
3か月コース・さわやかルーシー		24	4,800	79	藤巻かおり	
3か月コース・バランスコーディネーション		24	4,800	80	藤巻かおり	
3か月コース・楽トレ		48	9,600	80	藤巻かおり	
女性のがん手術後のリハビリ体操	第1金曜日	12	700	193	大木麻梨子	
心とからだを整える産後のセルフケア	第2・第4金曜日	24	1,000	107	中桐昌子、萱沼道子	
「ベビーヨガ」1day ワークショップ	第3金曜日	11	1,000	140	HISAKO	

(4) 女性への暴力防止と被害者支援事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
デートDV防止啓発事業 出前講座	通年	24	-	2,746	認定NPO法人エンパワメントかながわスタッフ	認定NPO法人エンパワメントかながわ
デートDV防止啓発事業 学校管理職対象研修用動画配信	9月1日～30日	-	-	153	協会職員	横浜市政策局、横浜市教育委員会
デートDV防止啓発事業 教職員対象オンラインセミナー	11月16日・30日	2	-	82	須賀朋子、阿部真紀	横浜市政策局、横浜市教育委員会
女性のためのライフプラン講座 ～離婚にまつわる法律を学ぶ～	9月13日	1	1,200	22	若松みずき	
女性のためのこころのケア講座 ～DV・モラハラ・トラウマを理解する～	毎月1回 土曜または火曜	12	600	284	NPO法人レジリエンス	

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
女性のためのライフプラン講座 ～離婚にまつわる法律を学ぶ～	1月17日	1	1,200	23	鈴木野枝	

(5) 施設活性化事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
フォーラム「ピアノ・レッスンの夜」	毎週火・水・木曜 (祝日・休館日を除く)	20	2,200	41		

※ホール工事のため4月のみ実施

6 協働連携事業

(1) 市民グループ等とのネットワーク形成事業

◆公募型男女共同参画事業

事業概要	市民グループ・NPOから男女共同参画を推進するための講座やワークショップなどの企画を募集し、協働で実施するものです。毎年1回、企画を募集し、選考会を経て実施企画を決定します。会場の提供や広報、保育等の支援を行います。	
募集企画	横浜市男女共同参画センターを会場として実施する募集テーマに応じた講座及びワークショップ	
募集テーマ	「困難を抱えた女性の自立につながる企画」 ひとり親家庭、生きづらさ・働きづらさに悩む若年無業者、非正規職シングル、暴力や性的被害、外国にルーツをもつ人、障害のある人、女性特有の病気を抱える人などの自立や支え合いにつながるセミナーやワークショップ等	
募集企画数	男女共同参画センター横浜、男女共同参画センター横浜北 各館2企画	
支援内容	・会場利用料の全額免除、付帯設備の貸し出し ・協会HPでの告知、チラシ配布、メディアへの情報提供 ・一時保育の利用	
事業の実施期間	2022年9月～2023年3月	
募集期間	2022年4月11日～5月1日	
応募総数	13企画	
決定企画	実施グループ名	応募企画名
<センター横浜> 決定:2企画	iKizuku(働く天使ママコミュニティ【イキヅク】)	「働く天使ママ」のグリーフケア ミニセミナー・座談会
	LUX Work & Life Stage Support	シングルマザーCafé ～仕事と家庭の両立セミナー＆交流会
<センター横浜北> 決定:2企画	一般社団法人ピアリング	がんを超えて生きる女性のためのエンパワメントプロジェクト～「リズムで弾む! ボディクラブ」
	トリネコ	ママのためのトークカフェ～小児科医と絵本専門士が伝えたいちょっとラクになる子育てのコツ

[実施一覧]

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
【公募型男女共同参画事業】 「働く天使ママ」のグリーフケア ミニセミナー・座談会	9月7日・18日	2	500	9	iKizuku(働く天使ママコミュニティ【イキヅク】)メンバー	iKizuku(働く天使ママコミュニティ【イキヅク】)
【公募型男女共同参画事業】 シングルマザーCafé ～仕事と家庭の両立セミナー＆交流会	10月18日、2月18日	2	無料	12	LUX Work & Life Stage Supportメンバー	LUX Work & Life Stage Support

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
【公募型男女共同参画事業】 がんを超えて生きる女性のためのエンパワメントプロジェクト～「リズムで弾む! ボディクラブ」	10月1日・23日	2	1,000	35	山本晶子	一般社団法人ピアリング
【公募型男女共同参画事業】 ママのためのトークカフェ～小児科医と絵本専門士が伝えたいちょっとラクになる子育てのコツ	2月9日・16日	2	2,000	9	小澤礼美、畑田麻衣子	トリネコ

(2) 多様な主体との協働事業

<男女共同参画センター横浜>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	通年	-	600	304		NPO法人Yokohamaこども応援団
木曜ひろば 【共催】	毎週木曜日 (第4木曜日を除く)	11	300	82	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団
絵本のひろば 【共催】	10月30日	1	300	25	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団

<男女共同参画センター横浜南>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	5月～3月 (休館期間を除く)	-	600	77		NPO法人Yokohamaこども応援団
フォーラム南太田 子どもの部屋オープンデー 【共催】	5月～3月 月2回 (休館期間を除く)	22	100	68	NPO法人Yokohamaこども 応援団スタッフ	NPO法人Yokohamaこども応援団
フォーラム南太田マルシェ (地モノやさい市 & 手づくり市) 【共催】	5月20日、6月17日、 7月15日、9月16日、 10月21日、11月18日、 12月16日、1月20日、 2月17日、3月24日	10	700	52		神奈川・緑の劇場
生理と向き合おう～対談 & 相談会 & ヨガ 【共催】	12月10日	3	無料	51	丹家歩、工藤里紗 他	(社福)横浜市社会福祉協議会、 薬樹株式会社、インテグロ株式会 社、コメットテクノロジー・ジャパ ン株式会社
国際女性デー企画 ハッピーギフト第3弾 生理の関連用品ギフト(ヨコ寄付)	3月	-	-	265		(社福)横浜市社会福祉協議会、 薬樹株式会社、インテグロ株式会 社、コメットテクノロジー・ジャパ ン株式会社
南区子どもの居場所づくりネットワーク 【協力】	5月～3月 (休館期間を除く)	11	-	-		南区役所、 南区社会福祉協議会
みなみ～な広場 【共催】	7月24日、9月25日、 11月27日、1月22日、 3月26日	5	無料	155		みなみ～な
第6回 みんなの「布遊び」作品展示販売 【共催】	5月12日・13日・14日	-	-	-		ファイバーリサイクルネットワーク
あおぞら防災カフェ～防災についてちょっと おしゃべりしませんか？ 【共催】	10月23日	1	-	15	協会職員	大岡川アートプロジェクト実行委 員会

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
一時保育	通年	-	600	522		NPO法人こども応援ネットワーク
親子のひろば	通年	-	300	2,707		NPO法人こども応援ネットワーク
新鮮野菜のプチ市場 【共催】	7月23日、 12月3日	2	-	109	横浜ベジフルレディ会員	横浜ベジフルレディ
対話が弾む！ジェンダーすごろくワーク 【共催】	8月27日	1	無料	26	一般社団法人ラシク045 メンバー 他	横浜市政策局、(一社)ラシク 045、NPO法人アクションポート横 浜
ジェンダーとアート Project1 展覧会「Sense of Oneself」	2月11日～18日	-	-	-	「ミュージアムスタディ演 習Ⅱ」履修学生	女子美術大学

ジェンダーとアート Project2 子どものためのワークショップ 「ギフトボックスを作ろう～大切な人は何色？」	2月11日	1	500	18	「ミュージアムスタディ演習Ⅱ」履修学生	女子美術大学
ジェンダーとアート Project3 映像作品「見えない色」	2月11日～18日	-	-	-	「ミュージアムスタディ演習Ⅱ」履修学生	女子美術大学
親子のひろば「ひろばdeアート」 【共催】	10月23日	1	1,000	75	NPO法人こども応援ネットワーク スタッフ	NPO法人こども応援ネットワーク
女子中高生限定 ウェブサイト作成講座(※)	8月4日・5日 9月23日・24日	4	無料	16	NPO法人Waffleメンバー	独立行政法人国立青少年教育振興機構(子どもゆめ基金)

※「2 調査研究・事業開発事業」にも記載

(3) 横浜市民ギャラリーあざみ野との協働事業

<男女共同参画センター横浜北>

タイトル	実施日	コマ数	参加費 (円)	参加者数 (人)	講師等	協働先
Welcome !アートフォーラムあざみ野ロビー コンサート 【共催】	5月～3月 毎月第2・第4日曜	10	-	1,218		横浜市民ギャラリーあざみ野
あざみ野サロンvol.74 歴史を作った女性音楽家たち～クララ・シュー マンと幸田延～ 【共催】	7月20日	1	2,000	152	浦久俊彦、 小林美恵、 ジャンミッシェル・キム	横浜市民ギャラリーあざみ野
あざみ野サロンvol.76 映画上映「ほけますから、よろしくおねがいし ます。～おかえりお母さん～」&信友直子監 督ビデオメッセージ 【共催】	10月22日	2	1,000	315		横浜市民ギャラリーあざみ野
ジェンダーとアート 女子美術大学「ミュージアムスタディ演習Ⅱ」 【共催】	9月～11月	3	-	22	協会職員、 横浜市民ギャラリーあざ み野職員	横浜市民ギャラリーあざみ野、女 子美術大学
あざみ野カレッジ 女性画家たちの戦争 【共催】	12月10日	1	1,000	26	吉良智子	横浜市民ギャラリーあざみ野

7 男女共同参画推進施設管理運営事業

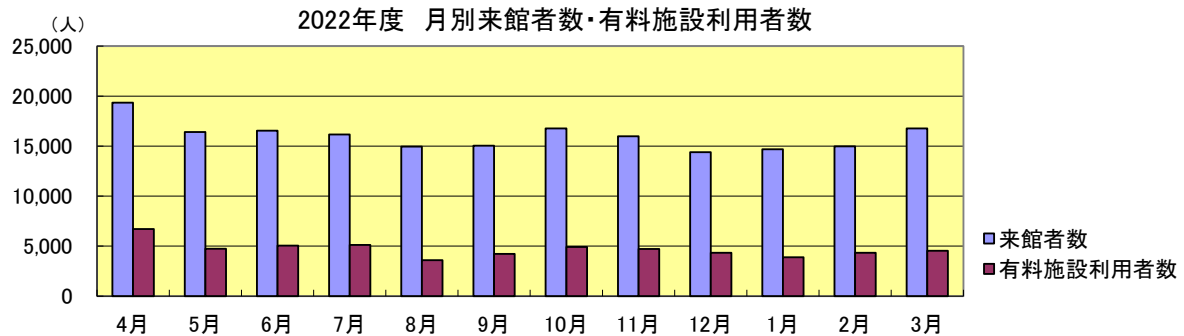
当協会は、市内の男女共同参画センター3館の指定管理者として、市民が安心・安全に利用できるよう、基準に定められている施設管理項目を順守し、施設の長寿命化を意識した運営を行いました。また、施設の複合的機能を生かして、男女共同参画社会の実現を目指した事業や展示を実施するとともに、市民の主体的な活動を支援する場の提供を行いました。

IV 施設利用状況、施設管理業務実施状況

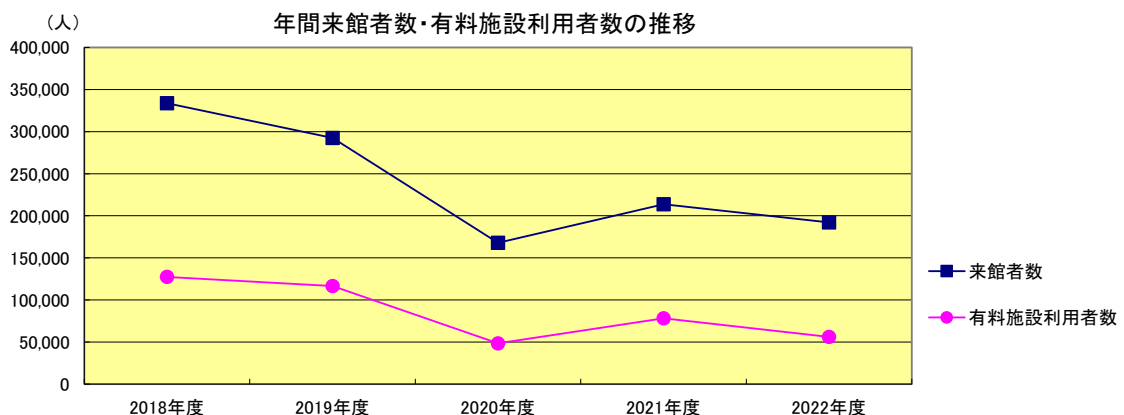
1 男女共同参画センター横浜

センター横浜の総来館者数は192,076人、有料施設の平均稼働率は65.1%でした。また、生活工房の利用者数は5,034人でした。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
			1日あたり(人)		1日あたり(人)
4月	29	19,355	667	6,713	231
5月	30	16,405	547	4,736	158
6月	29	16,554	571	5,065	175
7月	30	16,164	539	5,124	171
8月	30	14,950	498	3,594	120
9月	29	15,042	519	4,232	146
10月	30	16,775	559	4,927	164
11月	29	15,983	551	4,719	163
12月	27	14,399	533	4,344	161
1月	27	14,690	544	3,887	144
2月	27	14,982	555	4,348	161
3月	30	16,777	559	4,536	151
合計	347	192,076	554	56,225	162

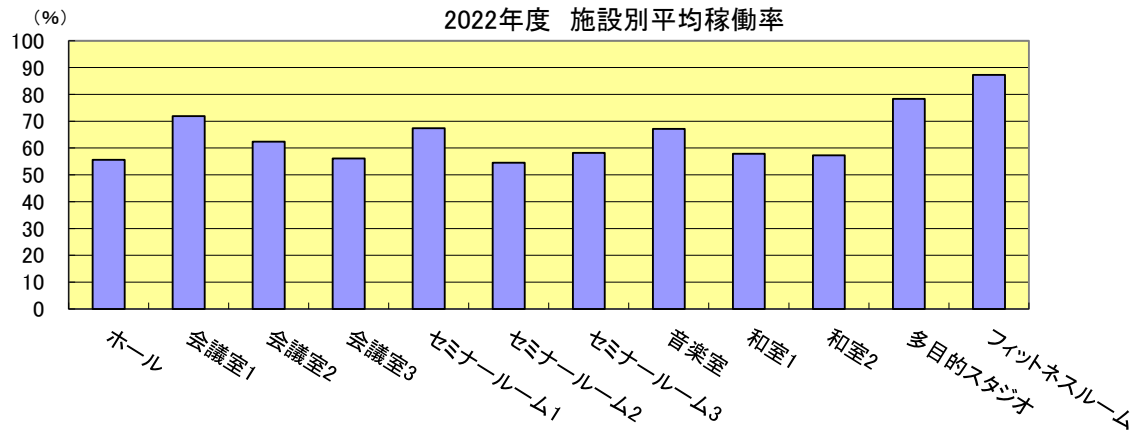


	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
来館者数	333,748	292,436	167,895	213,817	192,076
有料施設利用者数	127,366	116,570	48,493	78,335	56,225

※2019年度は台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)/横浜市長寿命化対策「受変電設備更新工事」による全館休館あり(1月4日～1月19日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)
 ※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)
 ※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止。
 ※2022年度は、ホール天井改修工事のためホールは2022年5月～2023年4月、音楽室は2022年6月～2023年3月貸出停止。

(2) 施設貸出状況

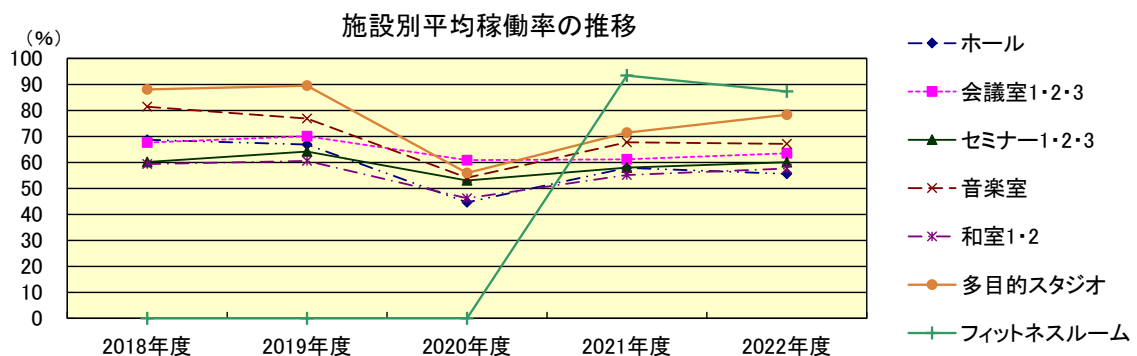
ア 有料施設①



ホール天井改修工事のため、ホールは
2022年5月～2023年4月、音楽室は
2022年6月～2023年3月貸出停止。

フィットネスルームの貸出については、
2021年度から横浜市市民利用施設予
約システムにより受付。

※個人利用の利用者数含む



施設名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
ホール	68.7	66.9	44.6	57.9	55.6
会議室1・2・3	67.6	70.1	60.9	61.2	63.5
セミナー1・2・3	60.1	64.2	53.0	58.0	60.0
音楽室	81.4	76.9	54.1	67.7	67.1
和室1・2	59.4	60.6	46.2	55.1	57.6
多目的スタジオ	88.1	89.5	55.9	71.4	78.3
フィットネスルーム	—	—	—	93.4	87.3
全体	67.2	68.8	53.5	63.4	65.1

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	4,955人	79人 (8件)	5,034人
フィットネスルーム	9人	—	9人
合計	4,964人	79人 (8件)	5,043人

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

建築物の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
外部仕上げ	床、外壁、屋根	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	床、壁、天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
空調設備	パッケージエアコン	定期点検	年2回	12回実施
	エアハンドリングユニット	定期点検		12回実施
	中性能フィルター交換	定期点検		12回実施
	吸収式冷温水発生機	定期点検		8回実施
	冷却塔	定期点検		8回実施
	薬注装置	定期点検		5回実施
	ポンプ類	定期点検		12回実施
	送風機類	定期点検		12回実施
	ファンコイルユニット	定期点検		12回実施
	空調換気扇	定期点検		12回実施
電気設備	各施設の運転、操作調整等	定期点検	年2回	12回実施
	電気室、空調機械室等の管理	定期点検		12回実施
	照明器具等の管理	定期点検		12回実施
自動ドア設備	自動ドア設備点検・管理	定期点検	年4回	4回実施
昇降機設備	昇降機の点検・管理	定期点検	月1回	16回実施
防災設備	自動火災報知設備点検	定期点検	年2回	2回実施
	防火排煙設備点検	定期点検		2回実施
	非常放送設備点検	定期点検		3回実施
	誘導灯及び誘導標識点検	定期点検		12回実施
	屋内消火栓設備点検	定期点検		12回実施
	ガス漏れ火災報知器点検	定期点検		2回実施
衛生設備	揚水、排水ポンプの機能点検	定期点検	年2回	12回実施
	量水器、低圧ガスメーター記録	日常点検	日常	毎日実施
	各種湯沸器の機能点検	定期点検	年2回	12回実施
	ポンプ等パッキンの取替	定期点検	年2回	12回実施
	各種配管の漏洩等の点検	定期点検	年2回	12回実施
環境測定	空気環境測定	定期点検	年6回	6回実施
	水質検査	定期点検	年2回	2回実施
	給水管理	定期点検	週1回	週3回実施
	給水管理(貯水槽)	定期点検	年1回	1回実施

外構の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
外構	植栽等	日常点検	日常	毎日実施

舞台設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
舞台機構設備	舞台迫り設備一式	定期点検	年2回	2回実施
	舞台吊物設備一式	定期点検		2回実施
	幕設備一式	定期点検		2回実施
舞台照明設備	舞台照明操作卓設備一式	定期点検	年2回	2回実施
	舞台照明主幹盤設備一式	定期点検		2回実施
	舞台照明調光器設備一式	定期点検		2回実施

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
舞台音響設備	ホール音声調整卓機器一式	定期点検	年1回	1回実施
	ワイヤレス受信機一式	定期点検		1回実施
	電源制御部機器一式	定期点検		1回実施
	パワーアンプ一式	定期点検		1回実施
	マイクコンセント一式	定期点検		1回実施
	スピーカーコンセント一式	定期点検		1回実施

備品等の保守管理

項目	協定内容	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時
消耗品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時

イ 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
日常清掃	ホール、舞台、控室、セミナールーム、会議室、和室、音楽室、多目的スタジオ、生活工房、フィットネスルーム、情報ライブラリ、相談室、子どもの部屋、交流ラウンジ、健康サロン、エントランスホール、階段、廊下、ロビー、昇降機、事務室、舞台調整室、給湯室、トイレ、駐車場、建物周辺	日 常	毎日実施
定期清掃	床	年3回	4回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回	2回実施
	金属部分の磨き作業	年1回	1回実施
	扉及び壁面の清掃	年1回	1回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回	2回実施
	照明機器清掃	年1回	1回実施

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
植栽	敷地内	施設的美観を損なわないように適切に管理	毎日実施

防災等

項目	範囲	協定内容	2021年度実績 (2021年4月1日～2022年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

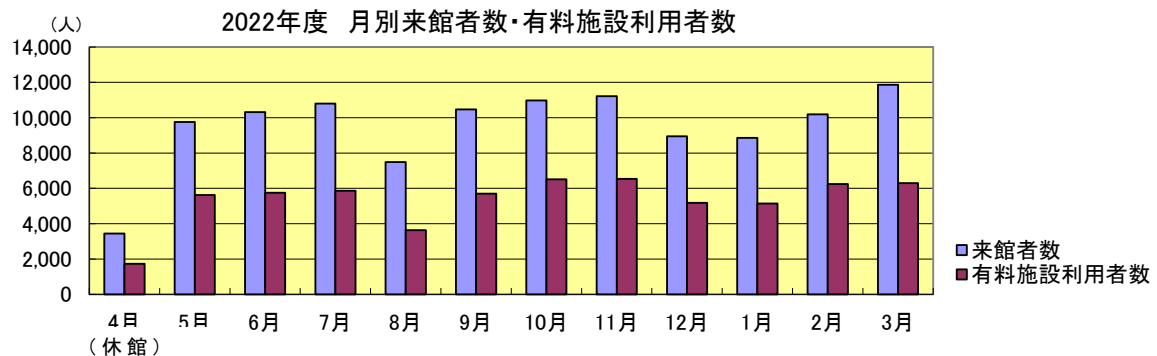
小破修繕

- ・駐車場外灯ブレーカー交換
- ・空調用冷温水発生機配管修繕工事
- ・生活工房LANモジュラジャック交換工事
- ・総合受付スイングドア丁番修繕工事
- ・防火設備(垂れ壁開閉器)修繕工事
- ・子どもの部屋避難誘導灯修繕工事
- ・テレビ共聴設備ブースター交換修繕工事
- ・2階男性用トイレ水漏れ修繕工事
- ・防火扉・防火シャッター天井点検口修繕工事
- ・汚水ポンプ交換修繕工事
- ・和室畳等交換
- ・セミナールーム2 窓サッシ修繕工事
- ・子どもの部屋園庭タイルおよび窓枠修繕工事

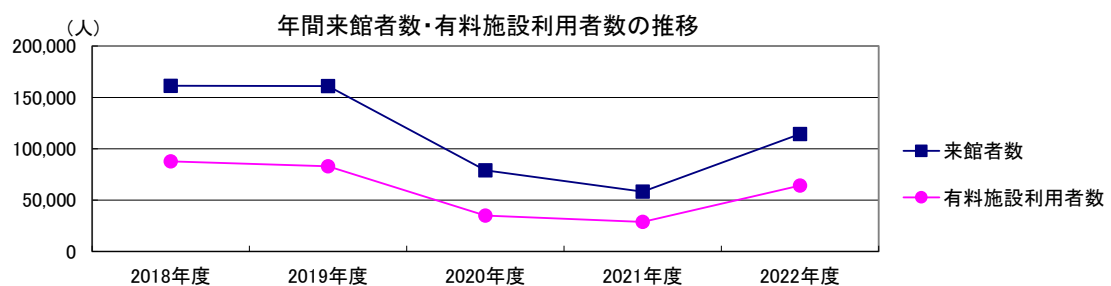
2 男女共同参画センター横浜南

センター横浜南の総来館者数は114,342人、有料施設の平均稼働率は49.2%でした。生活工房の利用者は1,064人でした。施設の長寿命化のための外壁その他工事により、2021年10月1日から2022年4月20日まで休館しました。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
			1日あたり(人)		1日あたり(人)
4月	10	3,441	344	1,736	174
5月	30	9,762	325	5,624	187
6月	29	10,315	356	5,758	199
7月	30	10,806	360	5,871	196
8月	30	7,493	250	3,636	121
9月	29	10,465	361	5,697	196
10月	30	10,972	366	6,516	217
11月	29	11,217	387	6,534	225
12月	27	8,950	331	5,176	192
1月	27	8,865	328	5,142	190
2月	27	10,196	378	6,246	231
3月	30	11,860	395	6,299	210
合計	328	114,342	349	64,235	196



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
来館者数	161,337	161,083	79,017	58,222	114,342
有料施設利用者数	87,710	82,990	34,908	28,757	64,235

※2018年度はESCO事業のため、休館あり(10月1日～11月5日全館休館、音楽室のみ10月1日～11月14日休室)

※2019年度は台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)

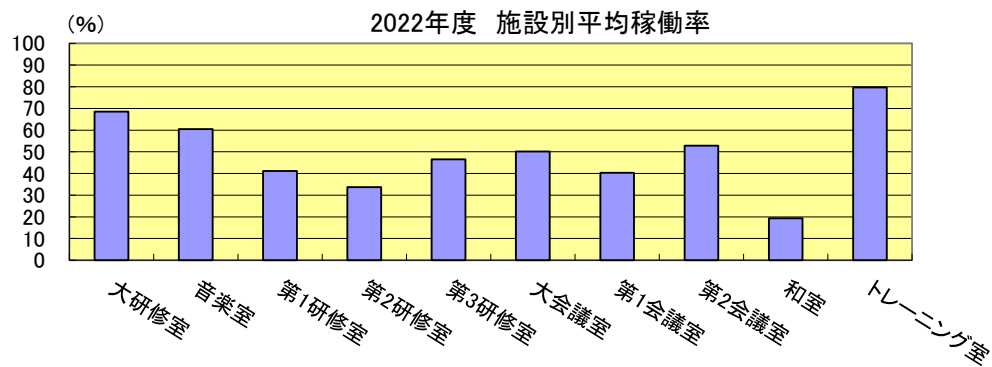
※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)

※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止。

※2021年度は、外壁その他工事のため全館休館(10月1日～3月31日)※2022年度4月20日まで工事延長

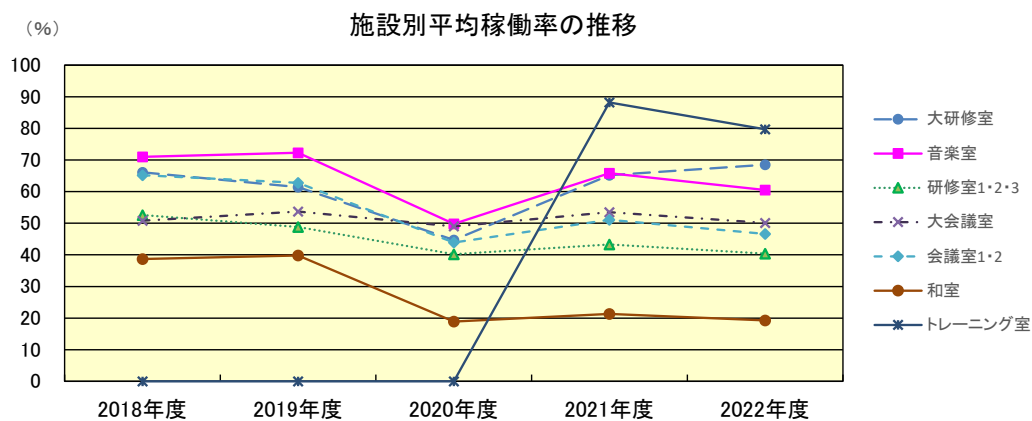
(2) 施設貸出状況

ア 有料施設①



施設名	利用件数(件)	平均稼働率(%)	利用者数(人)
大研修室	684	68.5	20,567
音楽室	601	60.5	7,822
第1研修室	386	41.1	4,624
第2研修室	318	33.7	3,135
第3研修室	434	46.5	4,471
大会議室	469	50.1	6,377
第1会議室	380	40.3	2,731
第2会議室	500	52.8	3,121
和室	181	19.3	901
トレーニング室	762	79.7	9,422
全体	4,715	49.2	63,171

※個人利用の利用者数含む
※平均稼働率は日祝夜間除く



施設名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
大研修室	66.1	61.4	44.7	65.2	68.5
音楽室	71.0	72.3	49.8	65.8	60.5
研修室1・2・3	52.6	48.8	40.2	43.3	40.4
大会議室	50.8	53.7	49.0	53.5	50.1
会議室1・2	65.2	62.8	43.9	51.1	46.6
和室	38.7	39.8	18.9	21.3	19.3
トレーニング室	-	-	-	88.2	79.7
全体	57.1	55.5	41.1	53.4	49.2

※2019年11月、大研修室定員を250人から150人に、大会議室定員を42人から60人に変更

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	27人	1,037人 (86件)	1,064人
トレーニング室	11人	-	11人
合計	38人	1,037人 (86件)	1,075人

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

※外壁その他工事のため全館休館
2022年4月1日～2022年4月20日

建築物の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
外部仕上げ	床、外壁、屋根	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	床、壁、天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
空調設備	エアーハンドリングユニット	定期点検	年2回	2回実施
	空冷ヒートポンプチャラー	定期点検		2回実施
	全熱交換機	定期点検		2回実施
	ポンプ類	定期点検		2回実施
	送風機類	定期点検		2回実施
	個別空調機(スマートマルチ)	定期点検	年1回	1回実施
電気設備	各施設の運転、操作調整等	定期点検	年2回	6回実施
	電気室、空調機械室等の管理	定期点検		6回実施
	照明器具等の管理	定期点検		6回実施
自動ドア設備	自動ドア設備点検・管理	定期点検	年4回	4回実施
昇降機設備	昇降機の点検・管理	定期点検	月1回	12回実施
防災設備	自動火災報知設備点検	定期点検	年2回	2回実施
	防火排煙設備点検	定期点検		2回実施
	非常放送設備点検	定期点検		2回実施
	誘導灯及び誘導標識点検	定期点検		2回実施
	屋内消火栓設備点検	定期点検		2回実施
	ガス漏れ火災報知器点検	定期点検		2回実施
衛生設備	揚水、排水ポンプの機能点検	定期点検	年2回	2回実施
	量水器、低圧ガスメーター記録	日常点検		毎日実施
	ポンプ等パッキンの取替	定期点検		6回実施
	各種配管の漏洩等の点検	定期点検		6回実施
環境測定	環境測定	定期点検	年6回	6回実施
	給水管理	定期点検	週1回	週1回実施
建築設備	建築設備点検	定期点検	年1回	年1回実施

外構の保守管理

設備種目	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
外構	植栽など	日常点検	日常	毎日実施

備品等の保守管理

項目	協定内容	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時
消耗品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理	随時

イ 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
日常清掃	研修室、会議室、和室、音楽室、生活工房、トレーニング室、ミーティングルーム、子どもの部屋、交流ラウンジ、資料室、正面玄関、階段、廊下、ロビー、昇降機、事務室、休憩室、給湯室、トイレ、建物周辺	日常	毎日実施
定期清掃	床	年3回以上	3回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回以上	1回実施

定期清掃	金属部分の磨き作業	年1回以上	6回実施
	扉及び壁面の清掃	年1回以上	1回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回以上	2回実施
	照明機器清掃	年1回以上	1回実施

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
植栽	敷地内	施設的美観を損なわないよう適切に管理	通年

防災等

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月21日～2023年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

横浜市が実施した大規模修繕

- ・外壁その他工事(屋根全交換を含む) 2021年度より工期延長4月20日まで
- ・3階避難器具 取替え工事

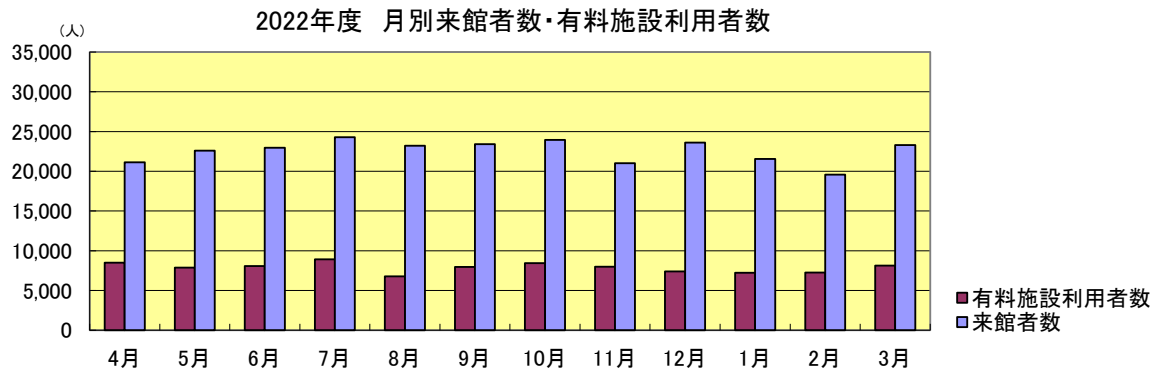
小破修繕

- ・ドアクローザー(有料施設4か所、第2階段、通用口)取替え
- ・大研修室スクリーン修繕
- ・グランドピアノ塗装修理
- ・分電盤ブレーカー交換修理
- ・トレーニング室鏡破損修理
- ・子どもの部屋トイレ修理
- ・1階トイレ排水管路修理
- ・大研修室扉の鍵取替え工事

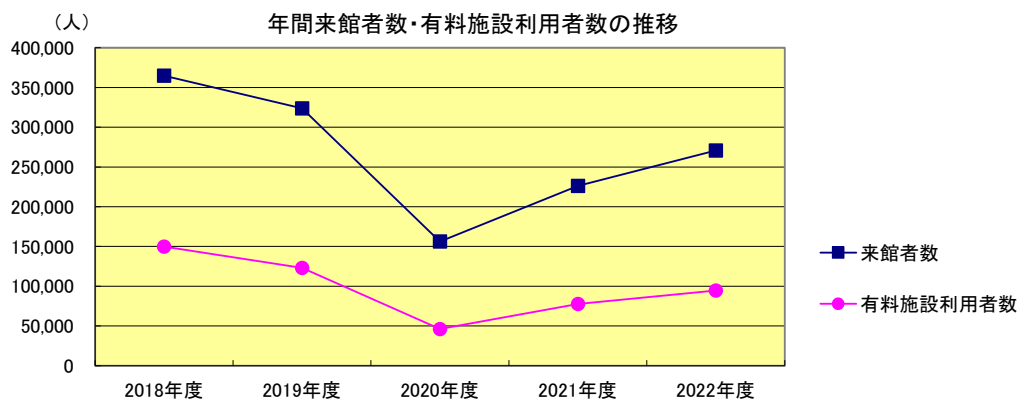
3 男女共同参画センター横浜北

センター横浜北の総来館者数は270,591人、施設の平均稼働率は65.2%、生活工房の利用者数は、3,414人でした。

(1) 来館者数等



月別	開館日数(日)	来館者数(人)		有料施設利用者数(人)	
			1日あたり(人)		1日あたり(人)
4月	29	21,126	728	8,503	293
5月	30	22,587	753	7,871	262
6月	29	22,965	792	8,069	278
7月	30	24,274	809	8,930	298
8月	30	23,227	774	6,765	226
9月	29	23,413	807	7,967	275
10月	30	23,955	799	8,448	282
11月	29	21,020	725	8,003	276
12月	27	23,599	874	7,393	274
1月	27	21,539	798	7,216	267
2月	27	19,582	725	7,265	269
3月	30	23,304	777	8,119	271
合計	347	270,591	780	94,549	272

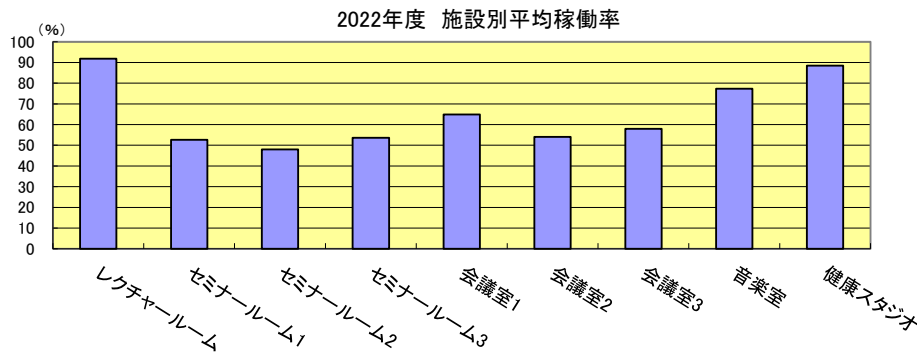


	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
来館者数	364,741	323,614	156,182	226,219	270,591
有料施設利用者数	149,840	123,139	46,252	77,652	94,549

※2019年度は台風19号に伴う全館休館あり(10月12日・13日)/新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館閉館(3月)
※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～5月は全館閉館(6月より段階的に開館)
※2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月20日～9月30日まで20時閉館。8月2日～9月30日の期間は有料施設の新規予約受付停止 ※2022年度は、3月に修繕のため新規予約停止(レクチャールーム電動席3日間、音楽室ピアノ5日間)

(2) 施設貸出状況

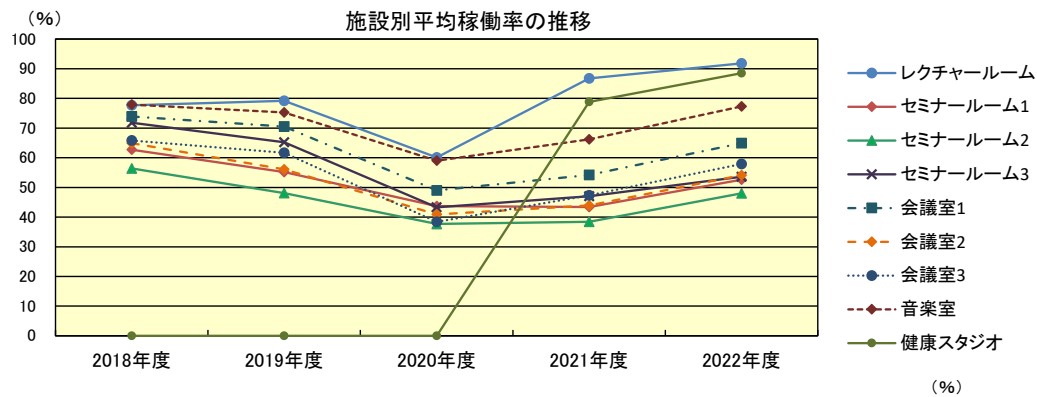
ア 有料施設①



施設名	利用件数(件)	平均稼働率(%)	利用者数(人)
レクチャールーム	849	91.8	41,642
セミナールーム1	508	52.6	6,405
セミナールーム2	462	48	5,667
セミナールーム3	520	53.6	6,090
会議室1	632	64.9	4,653
会議室2	527	54.1	3,400
会議室3	565	57.9	3,686
音楽室	737	77.3	7,389
健康スタジオ	853	88.5	12,203
全体	5,653	65.2	91,135

健康スタジオの貸出については、
2021年度から横浜市市民利用施設予
約システムにより受付。

※個人利用の利用者数含む



施設名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
レクチャールーム	77.7	79.2	60.1	86.7	91.8
セミナールーム1	62.7	55.2	43.7	43.4	52.6
セミナールーム2	56.4	48.1	37.7	38.4	48.0
セミナールーム3	71.8	65.2	43.3	47	53.6
会議室1	73.9	70.5	49	54.2	64.9
会議室2	64.9	56.1	40.9	43.9	54.1
会議室3	65.8	61.7	38.4	47.3	57.9
音楽室	77.9	75.3	59.0	66.2	77.3
健康スタジオ	-	-	-	78.8	88.5
全体	68.8	63.8	46.4	56.4	65.2

イ 有料施設②

施設名	個人利用	貸切利用	計
生活工房	3,092人	322人(26件)	3,414人
健康スタジオ	257人	-	257人
合計	3,349人	322人(26件)	3,671人

(3) 施設管理業務実施状況

ア 保守管理業務

※設備設置区分で、「センター区分」とあるのは男女共同参画センター横浜北を、「ギャラリー区分」とあるのは横浜市民ギャラリーあざみ野をさします。

※協定書回数は、年間で定められている当該業務の回数です。

建築物の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
外部仕上げ	共通区分	床	日常点検	日常	毎日実施
		外壁	日常点検	日常	毎日実施
		屋根(排水口、排水溝などを含む)	日常点検	日常	毎日実施
内部仕上げ	共通区分	床	日常点検	日常	毎日実施
		壁	日常点検	日常	毎日実施
		天井	日常点検	日常	毎日実施

建築設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
建具	共通区分	木製建具	日常点検	日常	毎日実施
		鋼製建具	日常点検	日常	毎日実施
		アルミ製建具	日常点検	日常	毎日実施
		自動ドア	定期点検	年4回	4回実施
		防火シャッター	定期点検	年2回	2回実施
		重量シャッター(防火シャッターを除く)、パイプシャッター	定期点検	年1回	1回実施
		スウィンドウアルミ建具	定期点検	年1回	1回実施
建築設備	共通区分	ブラインド	日常点検	日常	毎日実施
		カーテン(カーテンレールなど)	日常点検	日常	毎日実施
		ロールスクリーン	日常点検	日常	毎日実施
		ユニットシャワー	日常点検	日常	毎日実施
		ミニキッチン	日常点検	日常	毎日実施
		各所サイン(展示板、ポスターボードなど)	日常点検	日常	毎日実施
		造作家具(ソファ、下足入れ、カウンターなど)	日常点検	日常	毎日実施
		手摺	日常点検	日常	毎日実施
		防水板	定期点検	年1回	1回実施
		清掃ゴンドラ、移動梯子	定期点検	年4回	6回実施
		建築設備等の点検	定期点検	年1回	1回実施
	センター区分	移動観覧席	定期点検	年1回	1回実施
		舞台機構設備	定期点検	年2回	2回実施
		スライディングウォール	日常点検	日常	毎日実施
	ギャラリー区分	調理台	日常点検	日常	毎日実施
		展示パネル	定期点検	年1回	1回実施

外構の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
外構	共通区分	植栽など	定期点検	年1～2回	8回実施

電気設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
受変電設備	共通区分	受変電設備など	定期点検	年1回	1回実施
中央監視制御設備	共通区分	中央監視制御設備など	日常点検	日常	毎日実施
直流電源設備	共通区分	直流電源設備など	定期点検	年2回	2回実施
自家発電設備	共通区分	非常用予備発電装置など	定期点検	年1回	2回実施
		発電機設備・蓄電池設備など	定期点検	年2回	12回実施
幹線設備	共通区分	幹線など	日常点検	日常	毎日実施
動力設備	共通区分	動力制御盤など	定期点検	年1回	12回実施
電灯設備	共通区分	分電盤、コンセントなど	日常点検	日常	毎日実施
	共通区分	非常コンセント設備	定期点検	年2回	2回実施
	センター区分	レクチャールーム演出照明設備	定期点検	年2回	2回実施

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
照明器具設備	共通区分	各所照明器具、照明制御設備など	日常点検	日常	毎日実施
	共通区分	非常照明設備	定期点検	年2回	12回実施
	共通区分	誘導灯設備	定期点検	年2回	2回実施
電話設備	共通区分	PBX設備(電話交換機)	日常点検	日常	2回実施
構内情報通信網設備	共通区分	構内LANなど	日常点検	日常	毎日実施
拡声設備	共通区分	拡声設備(スピーカ、業務リモートマイク)など	定期点検	年1回	1回実施
	共通区分	非常放送設備架、スピーカ	定期点検	年2回	2回実施
	共通区分	緊急呼出パネル、緊急呼出スイッチ	定期点検	年1回	1回実施
	センター区分	レクチャールーム音響設備(AV操作卓、AV制御架、ビデオプロジェクター、スクリーン、スピーカ、マイクなど)	定期点検	年1回	1回実施
	センター区分(交流ラウンジ、セミナールーム、企画ルーム、会議室、音楽室、健康スタジオ) ギャラリー区分(アトリエ)	音響設備(ビデオプロジェクター、スクリーン、スピーカ、マイクなど)	日常点検	日常	毎日実施
情報表示設備	共通区分	トイレ呼出表示機など	日常点検	日常	毎日実施
インターホン設備	共通区分	出退勤口インターフォン	日常点検	日常	毎日実施
テレビ共同受信設備	共通区分	アンテナ、ヘッドエンド、分配器など	日常点検	日常	毎日実施
自動火災報知設備	共通区分	防災監視盤、中継器盤、各所感知器など	定期点検	年2回	2回実施
		防火、排煙設備	定期点検	年2回	2回実施
避雷設備	共通区分(B1F・RFL)	避雷針、避雷導線、接地など	日常点検	日常	毎日実施
防犯設備	共通区分	機械警備用配管設備など	定期点検	年2回	2回実施
監視カメラ設備	共通区分	ITV設備	定期点検	年1回	2回実施
入退室管理設備	共通区分	入退室管理設備(コントローラ、カードリーダー)など	日常点検	日常	毎日実施
難聴者用設備	センター区分(レクチャールーム)	難聴者用設備(難聴者用磁気ループアンプ、受信機)など	日常点検	日常	毎日実施
屋外電気設備	共通区分	外灯設備	日常点検	日常	毎日実施
駐車場管制設備	共通区分(B1F・1F:駐車場)	満空車表示灯、出庫警報灯、料金精算機、フラップユニット	定期点検	月1回	12回実施
電気時計設備	共通区分	親時計、子時計など	日常点検	日常	毎日実施

空調調和設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
機器設備	共通区分	冷温水発生機(冷温水ポンプ・冷却水ポンプを含む)	定期点検	月6回	72回実施
		膨張タンク	定期点検	年1回	1回実施
		冷却塔	定期点検	月1回	12回実施
		GHP	定期点検	年1回	1回実施
		EHP・ファンコイル・床吹出しファン	フィルター清掃 作動確認	年1回	2回実施
		空調機	定期点検	月1回	12回実施
			フィルター清掃	年6回	12回実施
		全熱交換機	フィルター清掃 エレメント清掃	年6回	12回実施
		送風機	ベルト交換 ファン軸受け交換	年6回	12回実施
		計装機器	定期点検	年1回	13回実施
配管設備	共通区分	冷却水管、冷温水管、冷媒管、ドレン管など	日常点検	日常	毎日実施
ダクト設備	共通区分	ダクト、制気口など	日常点検	日常	毎日実施
		FD・HFD・PD・SMD(各種ダンパー)	定期点検	年2回	2回実施
換気設備	共通区分	機械換気設備	日常点検	日常	毎日実施
排煙設備	共通区分	排煙機(機械排煙)	定期点検	年2回	2回実施
自動制御設備	共通区分	自動制御機器、中央監視装置など	日常点検	日常	毎日実施

測定関係	共通区分	空気環境測定	定期点検	年6回	6回実施
		ばい煙測定	定期点検	年2回	2回実施
機器設備	共通区分	フロンガス使用機器簡易点検	定期点検	年4回	4回実施
機器設備	共通区分	フロンガス使用機器定期点検	定期点検	1回／3年	2022年度実施せず

衛生設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
給水設備	共通区分	圧力給水装置・加圧給水装置	定期点検	年1回	1回実施
給湯設備	共通区分	ガス湯沸器	定期点検	年1回	1回実施
		電気温水器	定期点検	年1回	1回実施
排水通気設備	共通区分	雨水排水ポンプ・汚水排水ポンプ・湧水排水ポンプ	定期点検	年1回	1回実施
衛生器具設備	共通区分	便器、洗面器、手洗器、流し、水栓、化粧鏡など	日常点検	日常	毎日実施
屋内消火栓設備	共通区分	屋内消火栓設備	定期点検	年2回	2回実施
新ガス消火設備	ギャラリー区分 (B1F:収蔵庫、収蔵庫前室、作品保管庫)	イナージェン消火設備(イナージェンガスを使用した消火設備、酸素量を15%以下に抑えて消火)	定期点検	年2回	2回実施
泡消火設備	共通区分(B1F:駐車場)	泡消火設備	定期点検	年2回	2回実施
連結散水設備	ギャラリー区分 (B1F:荷捌き室、搬入スペース)	連結散水設備	定期点検	年2回	2回実施
灌水設備	共通区分(3F・RF:植栽、屋上庭園)	灌水設備	定期点検	年1回	1回実施
測定関係	共通区分	水質検査	定期点検	年2回	2回実施
		給水管理	定期点検	週1回	50回実施
		給水管理(貯水槽)	定期点検	年1回	1回実施

昇降機設備の保守管理

設備種目	設備設置区分	機器及び設備名称	メンテナンス内容	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
エレベータ	共通区分	エレベータ1	定期点検	月1回	12回実施
	ギャラリー区分	エレベータ2、3	定期点検	月1回	ギャラリー区分12回実施
リフター	ギャラリー区分 (B1F:搬入スペース)	リフター	日常点検	日常	毎日実施

I 環境維持管理業務

清掃業務

項目	範囲	協定書回数	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
日常清掃	レクチャールーム、舞台、ホワイエ、レクチャールーム控室、調整室、親子席、セミナールーム、会議室、音楽室、生活工房、健康スタジオ、相談室、子どもの部屋、交流ラウンジ 展示室1及び2、展示控室、アトリエ(更衣室含む)、アトリエ諸室、アトリエ広場(水場含む)、アートプラザ、アトリエ控室 エントランスホール、階段、廊下、ロビー、昇降機及びエレベーターホール、荷捌き室、搬入スペース、事務室、給湯室、トイレ、駐車場、建物周辺	日常	毎日実施
定期清掃	床	年3回以上	12回実施
	窓枠及び窓ガラス	年2回以上	6回実施
	金属部分の磨き作業	年1回以上	4回実施
	扉及び壁面の清掃	年1回以上	5回実施
	ねずみ・害虫駆除	年2回以上	2回実施
	照明機器清掃	年1回以上	1回実施

保安警備業務

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
保安警備	建物及び敷地内	事故、災害、犯罪等から施設利用者を適切に管理できる状態とする	毎日実施
		施設利用者の入退出等を適切に管理する	毎日実施
		閉館時間中の機械警備を適切に実施する	毎日実施

植栽維持管理業務

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
植栽	敷地内	施設の美観を損なわないように適切に管理	毎日実施

防災等

項目	範囲	協定内容	2022年度実績 (2022年4月1日～2023年3月31日)
防災等	敷地及び建物内	日常の防火・防災に努める	毎日実施
		定期的な防火・防災訓練の実施	2回実施

ウ 施設保全業務

大規模修繕

- ・レクチャールーム移動観覧席 修繕工事

小破修繕

- ・レクチャールーム間接照明リモコンリレー交換
- ・レクチャールーム移動観覧席 移動ユニット交換
- ・レクチャールームマイクチューナー交換
- ・1F女子トイレ修繕
- ・3F男子トイレ照明用人感センサーリレー交換
- ・増圧給水ポンプユニット 部品取替
- ・エントランス中央ドア 吊車交換
- ・アートプラザ外壁スポットライト3台更新
- ・子どもの部屋洗面台 自動水栓 センサー・電池交換
- ・監視カメラHDD交換
- ・監視カメラ交換
- ・音楽室系GHP部品交換
- ・音楽室内グランドピアノ修繕
- ・健康スタジオ空調電動三方弁交換
- ・冷温水発生機貯室圧力センサー交換

協会本部は、男女共同参画センター横浜の一部(126.25 m²)を事務室として、横浜市から行政財産目的外使用許可を受けて使用しています。なお、使用料(2022年度2,872,476円)は、全額免除となっています。

V 利用者アンケート実施結果

1 男女共同参画センター横浜

(1) 相談事業（面接相談利用者アンケート）

実施期間： 11月～2月

回収数： 13（3館）

■安心して相談ができましたか

	大変 安心できた	安心できた	どちらとも いえない	あまり安心で きなかった	まったく安心で きなかった	無回答	合計
件数	10	3	0	0	0	0	13
構成比	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■相談員の対応はいかがでしたか

	とてもよかった	よかった	ふつう	あまり	よくなかった	無回答	合計
件数	12	1	0	0	0	0	13
構成比	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■面接相談で役に立ったことは、どのようなことですか(複数回答)

	気持ちの整理 ができた	今後の見通し ができた	情報や知識が 得られた	気づきがあっ た	気持ちが落ち 着いた	無回答	合計
件数	11	4	9	9	11	0	44
構成比	25.0%	9.1%	20.5%	20.5%	25.0%	0.0%	100%

(2) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 127講座

■満足度について(アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合)

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	119	7	1	127
構成比	93.7%	5.5%	0.8%	100%

(3) 一時保育利用者アンケート

実施期間: 2月1日～2月28日

回収数: 11

	大変満足	満足	普通	不満	非常に不満	無記入	合計
■保育の内容							
件数	9	1	0	0	0	1	11
構成比	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100%
■保育スタッフ							
件数	9	2	0	0	0	0	11
構成比	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■講座セミナーを選ぶ際の保育の重視度

	とても重視する	重視する	どちらでもない	あまり重視しない	まったくくない	無記入	合計
件数	6	5	0	0	0	0	11
構成比	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

(4) 施設利用者アンケート

実施期間: 4月～3月

回収数: 5,051

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	3,087	1,672	216	4	0	72	5,051
構成比	61.1%	33.1%	4.3%	0.1%	0.0%	1.4%	100%

2 男女共同参画センター横浜南

(1) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 29講座

■満足度について（アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合）

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	28	0	1	29
構成比	96.6%	0.0%	3.4%	100%

(2) 一時保育利用者アンケート

実施期間： 2月1日～2月28日

回収数： 7

	大変満足	満足	普通	不満	非常に不満	無記入	合計
■保育の内容							
件数	7	0	0	0	0	0	7
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
■保育スタッフ							
件数	7	0	0	0	0	0	7
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■講座セミナーを選ぶ際の保育の重視度

	とても重視する	重視する	どちらでもない	あまり重視しない	まったくしない	無記入	合計
件数	7	0	0	0	0	0	7
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

(3) 施設利用者アンケート

実施期間： 4月21日～3月31日

回収数： 3,820

※外壁その他工事のため2021年10月～2022年4月20日は全館休館

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	2,178	1,397	132	4	0	109	3,820
構成比	57.0%	36.6%	3.5%	0.1%	0.0%	2.8%	100%

3 男女共同参画センター横浜北

(1) 広報啓発／講座／協働連携事業（講座・イベント参加者アンケート）

実施期間： 4月～3月

実施対象： 62講座

■ 満足度について（アンケート回答に占める「大変満足」または「満足」と答えた人の割合）

	90%以上	80%～89%	80%未満	合計
講座数	56	5	1	62
構成比	90.3%	8.1%	1.6%	100%

(2) 一時保育利用者アンケート

実施期間： 2月1日～2月28日

回収数： 17

	大変満足	満足	普通	不満	非常に不満	無記入	合計
■ 保育の内容							
件数	14	2	0	0	0	1	17
構成比	82.4%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	100%
■ 保育スタッフ							
件数	16	1	0	0	0	0	17
構成比	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■ 講座セミナーを選ぶ際の保育の重視度

	とても重視する	重視する	どちらでもない	あまり重視しない	まったくしない	無記入	合計
件数	10	6	1	0	0	0	17
構成比	58.8%	35.3%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

(3) 施設利用者アンケート

実施期間： 4月～3月

回収数： 4,413

	大変良い	良い	普通	良くない	まったく良くない	無記入	合計
件数	3,252	986	109	4	2	60	4,413
構成比	73.7%	22.3%	2.5%	0.1%	0.05%	1.4%	100%

VI 視察、インターンシップ一覧

1 男女共同参画センター横浜

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	視察内容
1	2月7日	戸塚区役所	53	事業概要、施設見学
2	2月25日	(一財)大阪市男女いきいき財団	2	事業概要、施設見学
3	3月20日	フェリス女学院大学	10	事業概要、施設見学、情報事業

(2) インターンシップ・職場体験

	月日	団体名	人数	内容
1	9月8日	神奈川県立舞岡中学校(生徒)	2	職場体験(情報ライブラリ業務)
2	12月19日	(株)LITALICOパートナーズ	1	職場体験(情報ライブラリ業務)
3	3月17日	(株)LITALICOパートナーズ	1	職場体験(情報ライブラリ業務)

2 男女共同参画センター横浜南

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	視察内容
1	5月9日	横浜市経済局	10	エスコ事業視察
2	7月6日	横浜市政策局	6	事業概要、施設見学
3	5月25日 6月10日 6月22日	横浜市立日枝小学校(児童)	90	施設見学、めぐカフェスタッフインタビュー
4	11月10日	横浜市立南太田小学校(児童)	84	施設見学
5	1月12日	(公財)よこはまユース	2	若年女性支援
6	2月3日	札幌市男女共同参画センター	3	めぐカフェ視察、若年女性支援
7	8月31日	(社福)神奈川県社会福祉協議会	2	自助グループ

3 男女共同参画センター横浜北

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	視察内容
1	7月11日	早稲田大学4年生	1	館設立の背景
2	7月13日	横浜市政策局	6	事業概要、施設見学
3	8月19日	駒場学園高等学校(生徒)	1	男性の家庭進出・女性の社会進出について
4	9月22日	横浜市中川西中学校(生徒)	4	職業インタビュー
5	10月27日	神奈川県立麻生養護学校(生徒)	2	職業体験
6	11月10日	湘南学園高校1年生	3	女性に対する暴力についてのヒアリングと意見交換
7	12月1日	横浜市立山内小学校3年生	15	館内見学
8	1月27日	横浜市立山内小学校5年生	13	フードドライブの仕組みや状況について
9	3月7日	横浜市立山内小学校5年生	7	フードドライブの自作ポスター掲示

(2) インターンシップ・職場体験

	月日	団体名	人数	内容
1	8月2～3日	神奈川県立新羽高校(教員)	1	ライブラリ展示企画制作

4 協会本部

(1) 視察・施設見学・ヒアリング

	月日	団体名	人数	視察内容
1	6月22日	内閣府男女共同参画局	6	事業概要、施設見学
2	7月22日	文部科学省総合教育政策局	3	事業概要、施設見学
3	7月29日	横浜市健康福祉局生活福祉部	39	事業概要、施設見学
4	9月16日	小倉将信内閣府特命担当大臣(こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画)ほか	7	事業概要、施設見学

VII 職員研修実績

※ センター(協会)内部で実施した職員研修実績です。外部機関等主催の研修は掲載していません。

※ 横浜:男女共同参画センター横浜、南:男女共同参画センター横浜南、北:男女共同参画センター横浜北、3館:横浜・南・北合同
(本部):協会経営管理課、事業企画課

研修名	館(※)	実施日	研修目標・内容	対象
1 基礎研修				
(1) 人権啓発研修Ⅰ	3館 (本部)	各課で実施	人権感覚を磨くことで多様な背景をもつ利用者への公平な対応力をつちかう。	職員
(2) 人権啓発研修Ⅱ	3館 (本部)	①6月6日 ②11月9日	公共を担う職員に求められる人権感覚・意識を高める。	管理職
(3) コンプライアンス研修	3館 (本部)	2月8日	組織としてのコンプライアンス遵守の一環としてパワーハラスメントへの取組を確認する。	管理職
(4) 情報セキュリティ・個人情報保護研修	3館 (本部)	各課で実施 (月1回)	個人情報保護の重要性の認識や事故発生時の適切な対応力をつける。	職員
2 階層別研修				
(1) 新採用職員研修(全体)	3館 (本部)	4月1日	協会の理念と使命を理解し、男女共同参画について学ぶとともに、服務規律や個人情報保護等、基本的な知識を身につける。	新採用職員
(2) 新採用職員研修(新卒者)	横浜	4月～6月	新卒の新採用職員対象。ビジネスマナーやビジネス文書等の基本を身につける。	新採用職員
(3) 入職前職員研修	3館 (本部)	3月3日	次年度採用予定の職員対象。入職後早期に職場環境に慣れ、社内での人間関係を構築するために、入職前にオリエンテーション等を行う。	次年度採用予定職員
(4) 固有職員研修	3館 (本部)	9～3月	固有職員の役割に応じた力量を高め、各々が自らの役割を明確に意識し業務に取り組み、協会組織が活性化され、目標達成に向けた体制を確立する。	固有職員 (館長、課長、職員)
(5) 新任管理職研修	南	6～12月	新任の管理職対象。マネジメントや人材育成、評価等についての基本を身につける。	新任管理職
(6) 人材育成者研修	3館 (本部)	5月24日、27日	管理職が人材育成の役割を果たす上でベースとなる考え方や取り組み方等のポイントを確認する。	管理職
3 専門研修				
(1) 防災訓練	横浜 (本部)	7月8日	救命訓練(AED等)、水害マニュアルの確認	職員、保育スタッフ 施設運営スタッフ
		3月1日	非常通報装置の取り扱い	
	南	10月28日	救命訓練 AED操作研修 119通報訓練	職員、施設管理委託会社スタッフ、保育スタッフ
		2月9日	防災訓練 大地震発生時の避難及び消火等の動作確認	
	北	11月15日	避難・消火講習 コロナ下のAED取扱講習と実習	職員、保育スタッフ、施設運営スタッフ (横浜市民ギャラリーあざみ野との合同訓練)
		3月7日	初期消火訓練・避難訓練 HUG(避難所運営ゲーム)体験	
(2) 相談員研修	横浜	8月17日、 11月17日、 1月12日	「相談ケースについてのスーパーバイズ」	相談員(職員)
		10月6日	「女性支援に役立つ健康と医療の知識」	
(3) HP/CMS操作研修	3館 (本部)	4月21日、 5月19日	HP/CMSの操作方法	新採用職員
(4) 広報研修	3館 (本部)	7月21日	広報の目的と基本、メディアとの連携方法について学ぶ。	全職員
(5) 事業評価研修	3館 (本部)	11月11日、18日、 25日、12月2日	事業の目標や成果、課題についてワークショップ形式で振り返る。	全職員

Ⅷ 理事会、評議員会に関する事項

1 会議の開催状況

(1) 理事会

	開催日	議 案
第1回	4月12日 ※決議の省略の方法による	評議員の選任
第2回	6月6日	2021年度事業報告及び決算承認について 2022年度定時評議員会の日時及び場所・目的である事項の決定について (理事の職務の執行状況について)
第3回	6月24日 ※決議の省略の方法による	代表理事の選定
第4回	3月30日	2023年度事業計画及び予算について 2022年度第3回評議員会の日時及び場所・目的である事項の決定について 特定寄附金の募集について (理事の職務の執行状況について)

※()内は報告事項

(2) 評議員会

	開催日	議 案
第1回	4月22日 ※決議の省略の方法による	評議員の選任
第2回	6月24日	2021年度事業報告及び決算承認について 理事の選任について 監事の選任について
第3回	3月27日	2023年度事業計画及び予算について (経営ビジョン(仮称)の策定の基本的考え方について) (人材育成方針(案)について) (特定寄附金の募集について)

※()内は報告事項

IX メディア等掲載実績

1 男女共同参画センター横浜

	媒体名	日付	記事見出し
1	タウンニュース	8月25日	死産を経験した働く女性の支援団体「iKizuku」の共同代表 藤川奈央さん
2	TBSテレビ news23	10月13日	流産・死産を経験後、職場で困難に直面も…「必要なケアや理解を」「働く天使ママ」2人の思い
3	タウンニュース	12月1日	育児中でも自分の時間を 育児中の女性のためのワークショップ「自分に贈るマイバッグ」
4	テレビ神奈川	2月27日	デートDV予防ワークショップ 芹が谷中学校
5	朝日新聞	3月1日	「デートDV」学んで守って
6	神奈川新聞	3月3日	それ、デートDVかも
7	タウンニュース	3月30日	フォーラム 新ホール利用者募集

2 男女共同参画センター横浜南

	媒体名	日付	記事見出し
1	朝日新聞	4月8日	横浜の女性活動 一世紀前の礎 婦人会館設立奔走を書籍化
2	タウンニュース	7月14日	短時間労働者向け講座 (短時間労働者のための社会保険セミナー)
3	神奈川新聞	7月18日	100年前の女性から勇気を「横浜連合婦人会館史」
4	神奈川新聞	9月10日	ガールズ講座の受講希望者募集
5	タウンニュース	9月15日	外国ルーツ女性の声聴く
6	タウンニュース	10月13日	外国人二世への支援を
7	タウンニュース	10月27日	手作り冊子で思い伝える
8	タウンニュース	11月3日	防災語って「自分事」に
9	神奈川新聞	11月23日	生理をテーマ ヨガと相談会
10	タウンニュース	11月24日	生理の対処 学ぶ対談
11	タウンニュース	1月26日	生理用品を無償提供
12	タウンニュース	1月26日	生理用品を無償提供
13	神奈川新聞	3月8日	生理用品 無料で提供

3 男女共同参画センター横浜北

	媒体名	日付	記事見出し
1	タウンニュース	5月12日	「パッドマン」6月に上映
2	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	5月24日	ミニセミナー「職場でのコミュニケーションとストレス対策」 男女共同参画週間映画上映「パッドマン～5億人の女性を救った男～」
3	神奈川新聞	6月17日	映画上映「パッドマン～5億人の女性を救った男～」
4	イッツコム地元NEWS	6月20日	「産後のヨガ 初めての保育＆ママのおしゃべりタイム」
5	タウンニュース	7月21日	「横浜育ちの野菜市」23日、あざみ野で プチ市場
6	タウンニュース	9月1日	ウェブサイト作成講座 女子中高生が対象
7	イッツコム地元NEWS	8月19日	「パパといっしょのひろば ペットボトル工作「水でつぼう」を作っちゃおう!」
8	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	8月23日	アートフォーラムあざみ野 開館17周年イベント しごと復帰作戦講座、映画『ほけますから～』、ひろばdeアート

9	神奈川新聞	9月3日	女子中高生限定 サイト作成講座
10	定年時代	10月3日	映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえり お母さん～」
11	タウンニュース	10月6日	アートフォーラムあざみ野 開館17周年イベント
12	タウンニュース	10月20日	31日までフードドライブ アートフォーラムで
13	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	11月22日	女性への暴力防止啓発キャンペーン、心をつかむ人の～表情・しぐさ・話し方～、女性のためのライフプラン講座
14	タウンニュース	1月12日	バービーさんトークイベント 生理の悩みオープンに 1月29日あざみ野で
15	FMサルース あおバリューRadio なしかちゃんコーナー	1月31日	オンライン講座 がんばりすぎない育休からのしごと復帰セミナー 子どもためのワークショップ ギフトボックスを作ろう! 大切な人は何色? など

4 事業本部 事業企画課

	媒体名	日付	記事見出し
1	毎日新聞デジタル	4月1日	「健康で文化的」な水準下回る住居 切り詰める単身女性の生活実態
2	毎日新聞	4月18日	単身女性、重い住居費 「公的支援少なく、将来に不安」横浜市男女共同参画推進協会が調査 (※4/1デジタル版と同内容)
3	神奈川新聞	4月5日	シングル女性の横浜住宅調査「住宅支援不十分」
4	タウンニュース(WEB限定)	5月5日	就職氷河期世代のシングル女性を支援するプログラム 市男女共同参画推進協会が参加者募集
5	神奈川新聞	5月11日	シングル女性の就活支援 横浜 来月から氷河期世代対象プログラム
6	朝日新聞	5月12日	就職氷河期世代女性の就職支援 横浜市
7	読売新聞	5月13日	「氷河期」の女性 横浜市 就職支援
8	神奈川新聞	7月13日	構造的差別あらわに「非正規偏重 税制にも問題」コロナで増加 女性の自殺
9	タウンニュース	8月25日	古本、CD・・・寄付で活用 31日までフォーラムで
10	タウンニュース	9月29日	小倉大臣「女性支援の現場視察」
11	朝日新聞	3月8日	非正規のループから抜け出せない シングル中高年女性の見えない困窮

2022 年度 事業報告書

発 行 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1
電 話：045-862-5141
FAX：045-862-3101
URL： <https://www.women.city.yokohama.jp>
発行年月 2023 年 5 月発行